

第六十八回

# 全日本東西対抗 剣道大会

全日本剣道連盟設立七十周年記念

とき 令和4年 9月18日(日)

ところ 神戸市立中央体育館

主催：公益財団法人全日本剣道連盟 主管：公益財団法人兵庫県剣道連盟

後援：兵庫県 神戸市 兵庫県教育委員会 公益財団法人兵庫県スポーツ協会

神戸新聞社 NHK 神戸放送局 サンテレビジョン

# 剣道の理念

剣道は剣の理法の修錬による人間形成の道である

## 剣道修錬の心構え

剣道を正しく真剣に学び  
心身を錬磨して旺盛なる気力を養い  
剣道の特性を通じて礼節をとようとび  
信義を重んじ誠を尽して  
常に自己の修養に努め  
以って国家社会を愛して  
広く人類の平和繁栄に  
寄与せんとするものである

昭和50年3月20日制定  
全日本剣道連盟

## 剣道指導の心構え

(竹刀の本意)

剣道の正しい伝承と発展のために、剣の理法に基づく竹刀の扱い方の指導に努める。

剣道は、竹刀による「心気力一致」を目指し、自己を創造していく道である。「竹刀という剣」は、相手に向ける剣であると同時に自分に向けられた剣でもある。この修錬を通じて竹刀と心身の一体化を図ることを指導の要点とする。

(礼法)

相手の人格を尊重し、心豊かな人間の育成のために礼法を重んずる指導に努める。

剣道は、勝負の場においても「礼節を尊ぶ」ことを重視する。お互いを敬う心と形(かたち)の礼法指導によって、節度ある生活態度を身につけ、「交剣知愛」の輪を広げていくことを指導の要点とする。

(生涯剣道)

ともに剣道を学び、安全・健康に留意しつつ、生涯にわたる人間形成の道を見出す指導に努める。

剣道は、世代を超えて学び合う道である。「技」を通じて「道」を求め、社会の活力を高めながら、豊かな生命観を育み、文化としての剣道を実践していくことを指導の目標とする。

平成19年3月14日制定  
全日本剣道連盟

# 第68回 全日本東西対抗剣道大会 日程表

## 9月17日(土)

No.	種 目	摘 要	時 間	所要時間
1	東 軍 練 習	神戸市立中央体育館	14:20 ~ 15:20	1 時間
2	西 軍 練 習	神戸市立中央体育館	14:20 ~ 15:20	1 時間
3	審 判 会 議	神戸市立中央体育館	15:30 ~ 16:30	1 時間

※審判会議は東軍・西軍の監督と選手も参加する。

## 9月18日(日)

会場:神戸市立中央体育館

No.	種 目	摘 要	時 間	所要時間
1	選 手 集 合		9:00	
2	選 手 整 列		9:25	
3	開 会 式		9:30 ~ 10:00	30 分
4	日 本 剣 道 形		10:00 ~ 10:10	10 分
5	試 合	女子の部 (9 試合)	10:20 ~ 11:32	1 時間 12 分
6	試 合	男子の部 (31 試合)	11:42 ~ 15:50	4 時間 08 分
7	閉 会 式	表 彰	16:00 ~ 16:20	20 分

## ごあいさつ



公益財団法人 全日本剣道連盟

会長 網代忠宏

設立 70 周年記念第 68 回全日本東西対抗剣道大会を、ここ兵庫県「神戸市立中央体育館」において開催するに当りご挨拶を申し上げます。コロナ対策を取りながらではございますが、皆さまのご協力により大会が開催できますことに深く感謝申し上げます。

本大会は、昭和 15 年宮崎市において開催された全日本東西対抗武道大会を発祥とし、昭和 29 年より、全日本剣道連盟が継承し本大会名で復活させ、以後毎年、全国各地を巡って開催しており、幾多の名勝負が語り伝えられている由緒ある大会であります。

大会は、全国を東西に二分し、剣道六、七、八段の心技ともに円熟した剣士各々 31 名を選抜して行う対抗試合であります。選手構成は大將・副將を範士八段、三將より中堅までを教士八段、十七將より二十八將までを七段、二十九將より先鋒までを六段としております。また、女子の部におきましては、5 名の選抜選手による対抗試合としておりましたが、本年度より各年代より選抜された 9 名の選手による対抗試合といたしました。女子選手の活躍を期待すると共に、今後も女子剣道の普及発展に努めて参りたいと思います。

試合時間につきましては、男女とも 5 分とし勝負の決しない場合は 1 本勝負となり、引き分けはありません。出場される剣士各位には、日頃の修練の成果を遺憾なく発揮され、剣道界における最高レベルの試合を展開されることを切望いたします。

昨今、若年層の剣道人口の伸びにかげりが見られますが、中学校体育で武道が必修課となり伝統文化の継承として、子どもたちへ剣道の魅力が伝わる場になることを希望いたします。また、中高年ならびに女性剣士の増加、更には外国における剣道の普及発展には目を見張るものがあります。全日本剣道連盟としては、「剣道の理念」に則り、「剣道指導の心構え」の現場への浸透を図り、剣道の普及発展に一層の努力を行い、わが国社会の発展に寄与する人造りを進めて行く所存であり、各位のご尽力とご協力をお願いするものであります。

終わりに、本大会の開催に当たり、運営の労をとられます主管の公益財団法人兵庫県剣道連盟に対し、またご後援を頂きました兵庫県・神戸市・兵庫県教育委員会・公益財団法人神戸市スポーツ協会・神戸新聞社・NHK 神戸放送局・サンテレビジョンの皆様方に、衷心より感謝申し上げご挨拶といたします。

## ごあいさつ



公益財団法人 兵庫県剣道連盟

会長 神谷明文

長びくコロナ禍ではございますが、第 68 回全日本東西対抗剣道大会が、ここ兵庫県神戸市で開催されますことは主管県として誠に喜ばしく、ご来神いただきました全日本剣道連盟役員の皆様、さらには全国各地から選抜された審判員、監督、選手の皆様を心より歓迎いたします。また、本日ここ神戸市立中央体育館にご来場いただきました県内外の多くの皆様方にお礼申し上げます。

過去、全日本東西対抗剣道大会が兵庫県で開催されましたのは平成 2 年第 36 回大会で、今回は 32 年ぶりの開催となります。前回にもそうでありましたように、この大会を機に本県剣道の一層の振興、発展に繋げて行きたいと願っているところです。

さて、選手の皆さんは、各年齢と段位において、全国から選りすぐられた円熟した技量と豊富な試合歴を有する実力者であります。そこに、展開される各試合での品位あり、格調高く、正々堂々の対峙から放たれる研ぎ澄まされた技の応酬は、剣道の醍醐味が味わえ、剣道の神髄に触れることができると楽しみにしております。

最後になりましたが、本大会の開催にあたり多大のご指導とご支援を賜りました全日本剣道連盟をはじめ、大会の準備、運営等の詳細にわたって助言をいただきました先進開催の宮城県、静岡県、大分県の各県剣道連盟、そして本日の大会運営に携わる関係各位に心より感謝申し上げます。

## ごあいさつ



兵庫県知事 齋藤元彦

選ばれし一流の剣士が集い、「第 68 回全日本東西対抗剣道大会」が、ここ兵庫県で開催されます。心からお喜びするとともに、全国各地からお越しいただいた選手、大会関係者の皆様に歓迎いたします。

新型コロナとの闘いが続いています。社会活動が制限される中、多くの皆様が、様々な困難に直面されたことでしょう。こうした中、全日本剣道連盟、兵庫県剣道連盟の皆様におかれては、感染対策を徹底しながら、稽古や大会運営に尽力してこられました。心から敬意を表します。

剣道は、心身の鍛錬を通じて自己と向き合う「人間形成の道」です。礼に始まり、礼に終わるといふ言葉が表すように、礼節を重んじ、相手への敬意を身につけることができるのも、剣道をはじめとする武道の素晴らしいところです。

いま、コロナ禍の長期化による人々の孤立化が懸念されます。このような時代だからこそ、日頃の稽古や大会を通じて、人と人のつながりを育んでいくことには、大きな意義があるといえます。

兵庫県では、年齢や性別などにかかわらず、誰もが「する」「みる」「ささえる」といった様々なスポーツとの関わり方を通じて、健康でいきいきと暮らすことができる社会をめざしています。それだけに、剣道には、老若男女が取り組むことができる生涯スポーツとしても期待しています。

本日は、日本剣道界最高峰の、心技ともに円熟した選手の皆様により、気迫みなぎる試合が披露されることでしょう。どうか、日頃の鍛錬の成果を存分に発揮してください。大会を通じて、東西の皆様の交流がさらに広がることを願っています。

また、ここ兵庫県は、多様性あふれる「五国」から成り立ち、それぞれに豊かな食や文化などの“テロワール（土地の個性）”が息づいています。ぜひこの機会に、兵庫の多彩な魅力をご堪能ください。

最後に、大会運営にご尽力された関係の皆様々に敬意を表すとともに、大会のご成功と皆様のご健闘を心からお祈りしています。

## ごあいさつ



神戸市長 久元 喜造

「第 68 回全日本東西対抗剣道大会」が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。また、出場される選手をはじめ、県内外よりお越しいただきました大会関係者の皆様を、神戸市民を代表して心から歓迎いたします。

近年、少子高齢化、グローバル化、多様性の尊重といった社会変化により、スポーツの多様な価値が高まる中、本市では、全ての市民が日常的にスポーツ・健康づくりに取り組む「アクティブシティこうべ」をめざし、主体的・活動的・健康的な生き方であるアクティブライフの推進に取り組んでいます。また、兵庫県などと連携し、神戸マラソンを開催しているほか、競技団体などと連携し、国際級・全国級のスポーツイベントを開催するとともに、「東京 2020 オリンピック・パラリンピック」や「神戸 2024 世界パラ陸上競技選手権大会」などの大規模スポーツイベントを通じて、市民のスポーツへの関心を高められるよう、スポーツ振興の取り組みを推進しています。

こうした中、日本の伝統的武道として長い歴史を持つ剣道の最高峰の本大会が、この度神戸で開催されますことは誠に喜ばしく、本市のスポーツ振興に大きく寄与することを期待しています。

選手の皆様におかれましては、コロナ禍の中、工夫を凝らして日々鍛錬に取り組まれてきたことと思います。その成果を存分に発揮していただくとともに、剣道を志す者同士で親睦や交流を深めていただき、心身ともに満足のいく大会となるよう努めていただきたいと思います。

また、この神戸は、港や六甲山の山並み、洋館の佇まいが残る旧居留地など、美しい自然や街並みに溢れています。お越しいただいたこの機会に、ぜひとも市内の雰囲気を感じていただけると幸いです。

最後になりましたが、本大会の開催にあたって格別のご尽力をいただきました公益財団法人全日本剣道連盟及び兵庫県剣道連盟をはじめとする関係者の皆様に深く感謝と敬意を表しますとともに、本大会の成功とさらなる発展を祈念いたしまして、歓迎のあいさつといたします。

# 大会次第

## 1. 開会式

- (1) 役員・選手整列
- (2) 国歌斉唱
- (3) 優勝旗返還 東軍大将 剣道範士 谷 勝彦
- (4) 挨拶 (公財)全日本剣道連盟会長 網代忠宏
- (5) 祝辞 兵庫県知事 齋藤元彦
- (6) 祝辞 神戸市長 久元喜造
- (7) 歓迎の言葉 (公財)兵庫県剣道連盟会長 神谷明文
- (8) 関係者紹介
- (9) 試合上の注意 審判長 鈴木康功
- (10) 花束贈呈
- (11) 選手退場

## 2. 公開演武

- 日本剣道形 打太刀 剣道 教士八段 浦和人  
仕太刀 剣道 教士八段 林勝幸

## 3. 試合

- 女子の部 ..... 9 試合  
男子の部 ..... 31 試合

## 4. 閉会式

- (1) 選手整列
- (2) 表彰
- (3) 挨拶
- (4) 役員・選手退場

### 表彰

1. 優勝には、賞状ならびに優勝旗、賞品を授与する。  
準優勝には、賞品を授与する。
2. 優秀試合賞  
格の高い且つ感動的な試合に対しては、選手双方に全日本剣道連盟より賞状ならびに賞品を授与する。
3. 優秀選手賞  
優秀選手には、全日本剣道連盟より賞状ならびに賞品を授与する。

## 1. 趣 旨

本大会は剣道の真価を示すものとして全国を東西に二分し、各層における卓越した剣士を選抜して対抗試合を行うものであり、1940年2月に始まった由緒ある行事を継承して、全剣連設立以来開催している。

## 2. 東西の分け方

- (1) 東軍は福井県、愛知県、岐阜県、三重県より以東。
- (2) 西軍は滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県より以西。

## 3. 両軍の編成と選手の構成

- (1) 監督：各1名（女子の部と兼任）、選手 各31名
- (2) 構成 ア. 大将・副将は、全日本剣道連盟（以下、全剣連という）選手選考委員会で選考し、選出する。  
イ. 3将より中堅は、教士八段受有者で年齢60歳以下の者。  
ウ. 17将より28将は、七段受有者で年齢46歳以下の者。  
エ. 29将より先鋒は、六段受有者で年齢33歳以下の者。  
（年齢の基準は大会前日とする）

## 4. 選出方法

- (1) 監督は、全剣連会長が委嘱する。
- (2) 選手（大将・副将は除く）は、各都道府県剣道連盟（以下、各連盟という）から推薦された候補者を、全剣連会長が委嘱した選手選考委員会で選考し、選出する。この場合、若干の補欠を設ける。

## 5. 審判員

審判長1名、審判員12名を全剣連会長が委嘱する。

## 6. 組合せ

- (1) 組合せは、選手選考委員会で決定する。
- (2) 参加申込後、選手に事故が生じて出場不可能の場合は、補欠選手の中より充当する。

## 7. 試合・審判および試合方法

- (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則、および主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン（新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法）に記載の試合方法による。
- (2) 試合は、3本勝負とし、試合時間は5分とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行い、先に1本取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は3分区切りで、延長3回で1回5分間の休憩を取り勝敗が決するまで継続する。
- (3) 試合は東西各31名の選手による、勝者数法とする。

## 1. 趣 旨

女子剣道の技能向上と、より一層の普及発展を図ることを目的として、全国を二分し、女子剣士の認識を深めようとするものである。

## 2. 東西の分け方

- (1) 東軍は福井県、愛知県、岐阜県、三重県より以東。
- (2) 西軍は滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県より以西。

## 3. 両軍の編成と選手の構成

- (1) 監督：各1名（男子の部と兼任）、選手 各9名
- (2) 構成 ア. 大将・副将は年齢50歳以上の者。  
イ. 3将より中堅は、年齢40歳以上、49歳以下の者。  
ウ. 6将・7将は、年齢30歳以上、39歳以下の者。  
エ. 次鋒・先鋒は、年齢20歳以上、29歳以下の者。  
段位は制限しない  
(年齢の基準は大会前日とする)

## 4. 選出方法

- (1) 監督は、全日本剣道連盟（以下、全剣連という）会長が委嘱する。
- (2) 選手は、各都道府県剣道連盟（以下、各連盟という）から推薦された候補者を、全剣連会長が委嘱した選手選考委員会で選考し、選出する。この場合、若干の補欠を設ける。

## 5. 審判員

審判長1名、審判員12名を全剣連会長が委嘱する。

## 6. 組合せ

- (1) 組合せは、選手選考委員会で決定する。
- (2) 参加申込後、選手に事故が生じて出場不可能の場合は、補欠選手の中より充当する。

## 7. 試合・審判および試合方法

- (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則、および主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン（新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法）に記載の試合方法による。
- (2) 試合は、3本勝負とし、試合時間は5分とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行い、先に1本取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は3分区切りで、延長3回で1回5分間の休憩を取り勝敗が決するまで継続する。
- (3) 試合は東西各9名の選手による、勝者数法とする。

## 第68回 全日本東西対抗剣道大会 役員

【大会会長】	全日本剣道連盟会長	網代忠宏
【大会副会長】	全日本剣道連盟副会長	真砂威
	全日本剣道連盟副会長	神谷明文
	兵庫県剣道連盟会長	神谷明文
【大会顧問】	全日本剣道連盟相談役	伊藤元明
	”	上田憲幸
	”	奥島快男
	”	児嶋克
	”	福本修二
	全日本剣道連盟審議員	大嶽將文
	”	小倉昇
	”	忍足功
	”	梯正治
	”	小坂達明
	”	椎屋光男
	”	島野泰山
	”	末平佑二
	”	鈴木康生
	”	中田琇士
	”	藤井稔
	”	宮川英俊
	”	三宅一志
	”	目黒大作
	全日本剣道連盟顧問(医師関係)	宮坂昌之
	”	宮坂信之

## 第68回 全日本東西対抗剣道大会 役員

<b>【大会参与】</b>	武田 牧雄	増田 知幸	安部美知雄	小笠原宏志
	井上 雅勝	長谷川弘一	小倉 培夫	白石 正範
	小林 一隆	山中 茂樹	小林 英雄	渡邊 宏一
	浅原 行雄	南 信廣	牧田 稔	片山 外一
	加瀬 浩明	吉村 勝	堤 俊彦	中森 博文
	中野 正堂	伊吹 文明	長榮 周作	吉田 克法
	世耕 弘成	山本 晋一郎	田中 秀和	中西 章
	岸田 芋	高木 弘伸	三原 悦男	俊野 徹人
	藤川 和秋	青柳 俊彦	江島 良介	灰谷 達明
	三浦 悟	尾方 正照	橋口 光博	俣木 正喜
	親川 光俊			

**【大会委員長】** 全日本剣道連盟専務理事 中谷 行道

**【大会副委員長】** 全日本剣道連盟普及担当常任理事 藤原 崇郎

全日本剣道連盟審判担当常任理事 香田 郡秀

全日本剣道連盟女子担当常任理事 佐藤 厚子

<b>【大会委員】</b>	上浦かなえ	軽米 満世	篠原 政美	内藤 常男
	長尾 進	濱崎 満	舟木 隆	蒔田 実
	水田 重則	安部 壽和	岡嶋 恒	遠藤 顕史
	加藤 治	栗崎 敬一	榊 寿一	寫末 秀一
	下川 祐造	相馬 建男	千葉 胤道	奈良 隆
	濱口 雅行	山村 勝弘	吉田 博光	脇本 幸彦
	渡邊 三則	安保 洋子	小風 明	吉田 篤生

**【実行委員長】** 佐藤 桂生

**【実行副委員長】** 松川 好秋

青木 孝

<b>【実行委員】</b>	小林 晋一	加古 恵	高橋 嶺	長濱 直弥
	斎藤 諒	松浦 千恵	鈴木 徳之	新美俊太郎
	遠藤 尚人	矢野 雅之	澤飯 功明	和栗 諒人
	鈴木 淳子			

## 大会等におけるビデオ撮影等について

全剣連が主催する大会、審査会、講習会及びその他の行事（以下「大会等」という。）における写真・動画の撮影及び音声の録音（以下「ビデオ撮影等」という。）並びに撮影した映像及び録音した音声（以下「撮影映像等」という。）の取扱いについては、次のとおりとするほか、各大会等の開催要項で定めるところに従うこと。

- 1 大会等の会場において、以下の条項に従って個人利用の目的でビデオ撮影等を行うことは差支えないが、営利目的又は不特定多数の者に公開若しくは頒布する目的で、これを行うことは禁止する。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。
- 2 大会等の会場におけるビデオ撮影等は、これを禁止されていない場所で、大会等の運営を妨げないような機材、方法によることとし、他人に迷惑を及ぼさないよう配慮すること。
- 3 大会等の会場における撮影映像等及びこれらのデータについては、有償、無償にかかわらずこれを不特定多数の者に頒布したり、又はインターネット上やその他の方法でこれを公開して拡散させたりしないこと。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。

以上

## 第68回 全日本東西対抗剣道大会 競技役員

- 【実行委員会会長】 神谷 明文
- 【実行委員会副会長】 池田 公律 二子石貴資
- 【実行委員長】 佐藤 桂生
- 【実行副委員長】 松川 好秋 坂本 大之 中川 一穂 村上 周司 柏木 和馬
- 【総括】 中川 一穂 村上 周司 柏木 和馬
- 【事務局長】 中川 一穂
- 【事務局次長】 柏木 和馬
- 【事務局】 丸 泰子 加藤 典弘 下村 景子 久保田明彦
- 【総務企画部長】 村上 周司
- 【総務班長】 米田 順計
- 【総務係】 坂本 大之
- 【受付物品販売係】 寺谷 七泉 仙石亜由美 吉田 友紀 宮地 ゆい 鈴木 夏子  
 森島 昭代 岸本 朗子 高瀬まき子 河村 真里 谷水 さら  
 秋山 悦子 前田貴三子 千葉 美江
- 【案内誘導係】 乾 信一郎 林野 繁路 御藤 智靖 向田 秀司 足立 真  
 瀧口 昌宏 小野雄一郎 中島 眞二 安井 慶彦 磯部 誠  
 成田 直樹 加藤 孝純 渋谷 禎 藤原 健治 谷川 裕登  
 伊地知淳基 池田 充伸 福本 勝也 出崎 洋成 榮 翔平  
 山本 浩之 佐々木勇人 岡上 大晟 西野 博雅 滝花 康之  
 木下 智博 秋山 智博 山ノ井仁也 片山 浩一 久保 孝照  
 指田 純一 粟津 秀哉
- 【接待係】 速水みゆき 新田 和史 中西 秀太 鉄川 武志 和田 早苗  
 荻野 聖子 千葉 美江 徳岡 真理 小島 咲子 乾 真紀  
 伊藤 香恵 前園 愛 松栄多加江 平尾 綾子 岡村 美香  
 神澤 博子 横江 章子 伊藤 博通 速水 千裕
- 【企画広報係】 久保田明彦 吉田 勝彦 先坊 昌之 井上 順文 羽賀 雄紀  
 小河 滋 伊織 成将 藤吉 英治
- 【競技式典部長】 坂本 大之
- 【競技式典副部長】 柏木 和馬
- 【式典班長】 飛岡 治

- 【式典副班長】先坊 昌之
- 【式典係】坂本 大之 柏木 和馬 飛岡 治 岡田 輝之 宮地 縁  
梅田 孝雄
- 【進行放送係】飛岡 治 高坂 博美 一岡さつき 田淵 早苗
- 【賞状係】速水 裕幸 先坊 昌之 野中 聡
- 【会場設営係】中川 一穂 村上 周司 米田 順計 林野 繁路 飛岡 治  
柏木 和馬 吉田 勝彦 久保田明彦
- 【時計記録係】久保田明彦 佐藤 洋俊 吉本 陽亮 安田 隆一 園田 信勝  
羽賀 雄紀
- 【掲示係】大塩 愛子 納賢 一 辻壮 一郎 山下 智輝 宮崎 貴之  
宮地 縁 林 真太郎
- 【表示係】吉村 弥子 吉田 立樹 津村 真人 米田 明弘 米田 眞崇  
堀田 悟志 財津 健
- 【選手係】玉野 英俊 佐藤 誠 杉本 健介 川越 愛 横山 立太  
三浦 康貴
- 【審判係】光武 清吾 田島 基秀 伊藤 憲治 小笹 隆一 佐藤 卓  
坂田圭志竜
- 【練習会場係】浦 直樹 笹川 能成 伊藤 清美 田中 隼人 小川 蓮太  
三浦 真嗣
- 【救護】三好 博文 米田 正子 渡眞 喜子
- 【宿泊輸送部長】中川 一穂
- 【宿泊班長】平野 秀己
- 【宿泊係】中川 一穂 月原 浩 新田 茂 坂本 晴生 宇谷 正一  
富田 健二 奥山 和之 野口 博也 檜崎 文人 岡本 淳一  
小倉 敏明 入江 憲一 松本 公治 大城 毅 竹島 基樹  
田中 由規 長 束結 新海 晟哉 西山 雅人 堀畑 幸司  
松本 龍彦 平野 秀己 柿内 一誠
- 【警備係】堂内 昌孝 中尾 哲 久保田広文 岡本 久雄
- 【補助員】神戸市立工業高等専門学校 剣道部

● 審判長 ●



範士  
鈴木 康 功  
(兵 庫)

● 審判員 ●



範士  
濱 崎 満  
(東 京)



範士  
石 塚 美 文  
(大 阪)



範士  
二子石 貴 資  
(兵 庫)



範士  
亀 井 徹  
(熊 本)



範士  
小 坂 達 明  
(大 阪)



範士  
末 平 佑 二  
(石 川)



範士  
塚本博之  
(東京)



範士  
古川和男  
(北海道)



範士  
水田重則  
(茨城)



範士  
笠村浩二  
(神奈川)



範士  
大城戸功  
(愛媛)



範士  
佐藤桂生  
(兵庫)

● 公開演武（日本剣道形） ●



打太刀  
教士八段  
浦和人



仕太刀  
教士八段  
林勝幸

# 第68回 全日本東西対抗剣道大会 監督・選手

## 東 軍

## 西 軍

**豊村 東盛** (とよむら あづもり) 東京都

**監督** **高橋 俊昭** (たかはし としあき) 京都府



- ① 範士八段
- ② 72 歳
- ③ 中京大学
- ④ (一財) 全日本剣道道場連盟 専務理事
- ⑤ 全日本東西対抗剣道大会  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会  
全日本選抜剣道八段優勝大会
- ⑥ 鹿児島県



- ① 範士八段
- ② 74 歳
- ③ 大分県立竹田高等学校
- ④ -
- ⑤ 全日本東西対抗大会  
全日本選手権大会  
全日本八段選抜大会  
全日本都道府県大会
- ⑥ 大分県

**菅野 隆介** (かんの りゅうすけ) 岩手県

**先鋒** **合屋 龍** (ごうや りょう) 京都府



- ① 六段
- ② 30 歳
- ③ 国土館大学
- ④ 岩手県立福岡高等学校 教諭
- ⑤ 国民体育大会 71 回岩手大会成年男子優勝  
全日本剣道選手権大会 7 回  
全国教職員大会 個人 3 位 2 回
- ⑥ 宮城県



- ① 六段
- ② 30 歳
- ③ 鹿屋体育大学体育学部武道課程
- ④ 京都府警察官 (警備部機動隊)
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 2 回  
全日本都道府県対抗大会 2 回  
全国警察官大会 団体二部優勝、個人第 5 位  
国民体育大会 3 位
- ⑥ 福岡県

**足立 柳次** (あだち りゅうじ) 埼玉県

**次鋒** **國友錬太郎** (くにとも れんたろう) 福岡県



- ① 六段
- ② 31 歳
- ③ 筑波大学
- ④ 警部補 (埼玉県警察)
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 ベスト 8 3 回  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 優勝  
国民体育大会  
全国警察剣道優勝大会  
全国警察剣道選手権大会
- ⑥ 鳥取県



- ① 六段
- ② 31 歳
- ③ 国土館大学
- ④ 福岡県警察第一機動隊
- ⑤ 第 62 回、64 回全日本剣道選手権大会 準優勝  
第 66 回全日本剣道選手権大会 ベスト 8  
第 67 回全日本剣道選手権大会 優勝  
第 60 回全日本都道府県対抗優勝大会 3 位
- ⑥ 福岡県

**村山 仁** (むらやま ひとし) 神奈川県

**29将** **西村 英久** (にしむら ひでひさ) 熊本県



- ① 錬士六段
- ② 33 歳
- ③ 中央大学
- ④ 警察官 (神奈川県警察)
- ⑤ 全国警察剣道選手権大会  
全日本剣道選手権大会 3 位
- ⑥ 山形県



- ① 錬士六段
- ② 33 歳
- ③ 筑波大学
- ④ 警察官
- ⑤ 世界大会 団体優勝、個人 3 位  
全日本選手権 優勝 3 回、3 位 1 回  
全日本都道府県対抗優勝大会 優勝、2 位、3 位  
国民体育大会 2 位 2 回、3 位 3 回
- ⑥ 大分県

## 東 軍

## 西 軍

**畠中 宏輔** (はたけなか こうすけ) 東京都

28将

**松本 和明** (まつもと かずあき) 香川県



- ① 錬士七段
- ② 35 歳
- ③ 国士舘大学
- ④ 公務員 (警察官)
- ⑤ 世界剣道選手権大会 個人ベスト 8  
全日本剣道選手権大会 3 位  
全国警察大会 団体・個人 優勝  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 優勝  
国民体育大会 3 位
- ⑥ 三重県



- ① 錬士七段
- ② 36 歳
- ③ 香川県立高松桜井高等学校
- ④ 警察官 (香川県警察)
- ⑤ 全日本剣道選手権大会  
全日本東西対抗剣道大会  
全日本都道府県対抗剣道大会  
全国警察剣道大会 1 部 3 位  
国民体育大会 3 位
- ⑥ 香川県

**日置 康紀** (ひおき やすのり) 愛知県

27将

**姫野 翔** (ひめの しょう) 大分県



- ① 錬士七段
- ② 38 歳
- ③ 中京大学
- ④ 愛知県警察
- ⑤ 全日本選手権大会  
全国警察剣道大会 2 部優勝  
全国警察剣道選手権大会  
国民体育大会
- ⑥ 岐阜県



- ① 錬士七段
- ② 37 歳
- ③ 日本体育大学
- ④ 教員 大分県立大分鶴崎高等学校
- ⑤ 全日本都道府県対抗剣道優勝大会 優勝、3 位  
全日本東西対抗剣道大会  
国民体育大会 5 位  
全国教職員剣道大会 団体 3 位、  
個人義務教育の部優勝、高・大・教の部 3 位  
全日本学生大会 3 位
- ⑥ 大分県

**西川 航平** (にしかわ こうへい) 福井県

26将

**大城戸 知** (おおきと さとる) 大阪府



- ① 錬士七段
- ② 39 歳
- ③ 筑波大学
- ④ 教員 (福井県立美方高等学校)
- ⑤ 全国教職員剣道大会 団体優勝 1 回  
全国都道府県対抗剣道優勝大会  
国民体育大会
- ⑥ 福井県



- ① 錬士七段
- ② 38 歳
- ③ 鹿屋体育大学
- ④ 警察官 大阪府生野警察署 首席教師
- ⑤ 世界大会 団体優勝、個人  
全日本選手権  
国民体育大会 優勝  
全日本都道府県対抗大会 準優勝  
全国警察官大会 団体優勝、個人優勝
- ⑥ 愛媛県

**大谷 壽洋** (おおや としひろ) 群馬県

25将

**笹川 哲平** (ささがわ てっぺい) 佐賀県



- ① 錬士七段
- ② 39 歳
- ③ 国士舘大学
- ④ 教員 (群馬県館林市立第一中学校)
- ⑤ 全日本都道府県対抗剣道優勝大会  
全国教職員剣道大会
- ⑥ 群馬県



- ① 教士七段
- ② 39 歳
- ③ 三養基高等学校
- ④ 警察官
- ⑤ 全日本東西対抗  
国民体育大会  
全日本剣道選手権大会 ベスト 8
- ⑥ 佐賀県

## 東 軍

## 西 軍

**海老原秀則** (えびはら ひでのり) 茨城県

24将

**松田 剛士** (まつだ たけし) 奈良県



- ① 教士七段
- ② 39 歳
- ③ 日本大学
- ④ 警察官
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 (ベスト8) 7回  
国民体育大会 優勝  
全日本都道府県対抗 第2位  
全日本東西対抗剣道大会  
全国警察剣道大会 (二部第2位、三部第2位)
- ⑥ 茨城県



- ① 教士七段
- ② 39 歳
- ③ 国士舘大学
- ④ 警察官 (奈良西警察署)
- ⑤ 全国警察官大会
- ⑥ 奈良県

**坂本 卓也** (さかもと たくや) 千葉県

23将

**西村 健** (にしむら たけし) 兵庫県



- ① 教士七段
- ② 40 歳
- ③ 東海大学
- ④ 教員
- ⑤ 全国教職員剣道大会 個人優勝  
全日本都道府県対抗剣道大会  
国民体育大会  
全日本東西対抗剣道大会
- ⑥ 北海道



- ① 錬士七段
- ② 40 歳
- ③ 関西大学
- ④ 警察官 (兵庫県警察)
- ⑤ 全日本剣道選手権大会  
全日本東西対抗剣道大会  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会  
全国警察剣道大会  
全国警察剣道選手権大会  
国民体育大会
- ⑥ 兵庫県

**原田 賢治** (はらだ けんじ) 福島県

22将

**網代 忠勝** (あみしろ ただかつ) 兵庫県



- ① 七段
- ② 41 歳
- ③ 筑波大学
- ④ 警察官
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 (12回)  
国民体育大会 (入賞2回)  
全日本都道府県大会  
全国警察大会 団体・個人
- ⑥ 福島県



- ① 教士七段
- ② 42 歳
- ③ 法政大学
- ④ 兵庫県警察警察官
- ⑤ 世界剣道選手権大会 個人優勝  
全日本剣道選手権大会 三位  
全国警察剣道大会  
全国警察剣道選手権大会 優勝  
全日本都道府県大会
- ⑥ 兵庫県

**亀井 隼人** (かめい はやと) 神奈川県

21将

**大熊 健司** (おおぐま けんじ) 広島県



- ① 教士七段
- ② 42 歳
- ③ 筑波大学
- ④ 警察官
- ⑤ 全日本選抜七段選手権大会 優勝  
全日本選手権大会 ベスト16  
全国警察官大会 団体2位  
全国警察官大会 個人3位
- ⑥ 熊本県



- ① 教士七段
- ② 42 歳
- ③ 大阪体育大学
- ④ 警察官 (広島県警察)
- ⑤ 全日本剣道選手権大会  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会  
国民体育大会
- ⑥ 岡山県

# 東 軍

# 西 軍

**内村 良一** (うちむら りょういち) **東京都**

**20将**

**中野 貴裕** (なかの たかひろ) **京都府**



- ① 教士七段
- ② 42 歳
- ③ 明治大学
- ④ 警察官 (警視庁警務部教養科剣道指導室教師)
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 優勝3回 準優勝5回 3位1回  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 優勝3回  
全日本東西対抗剣道大会  
世界剣道選手権大会団体 優勝3回 3位1回  
全国警察剣道大会  
団体優勝3回 個人優勝2回 準優勝2回 3位1回  
全日本選抜剣道七段選手権大会 準優勝2回、3位1回  
国民体育大会 優勝  
コンバットゲームズ 個人優勝
- ⑥ 熊本県



- ① 教士七段
- ② 42 歳
- ③ 法政大学
- ④ 警察官 (京都府中京警察署警部補)
- ⑤ 全日本選手権大会 ベスト8 (2回)  
世界選手権大会  
全日本都道府県対抗大会 2位  
国民体育大会 2位  
東西対抗大会 (4回目)  
全日本選抜七段選手権大会 優勝  
全国警察大会 (団体1部3位、個人2位(2回))
- ⑥ 京都府

**岩下 智久** (いわした ともひさ) **千葉県**

**19将**

**本多 忠臣** (ほんだ ただおみ) **福岡県**



- ① 教士七段
- ② 44 歳
- ③ 法政大学
- ④ 警察官
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 第3位  
全日本選抜剣道七段選手権大会 準優勝  
国民体育大会 優勝  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 第2位  
全日本東西対抗剣道大会  
全国警察剣道大会
- ⑥ 熊本県



- ① 教士七段
- ② 46 歳
- ③ 國土舘大学
- ④ 福岡県警察警部補
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 ベスト8  
全日本都道府県対抗剣道大会 第3位  
国民体育大会  
全日本東西対抗剣道大会  
全国警察剣道団体・個人 ベスト8
- ⑥ 長崎県

**東永 幸浩** (ひがしなが ゆきひろ) **埼玉県**

**18将**

**谷山 武士** (たにやま たけし) **京都府**



- ① 教士七段
- ② 45 歳
- ③ 中央大学
- ④ 警察官 (埼玉県警察)
- ⑤ 全国警察剣道大会 (団体1部第3位 個人第3位)  
全日本都道府県対抗大会 第2位  
全日本東西対抗剣道大会  
全日本剣道選手権大会 第2位  
全日本選抜剣道七段選手権大会 第3位
- ⑥ 鹿児島県



- ① 教士七段
- ② 46 歳
- ③ 鹿屋体育大学
- ④ 京都府警察 (警察官)
- ⑤ 国民体育大会 2回  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会  
全日本東西対抗剣道大会 2回  
全国警察剣道大会  
全国警察剣道選手権大会
- ⑥ 鹿児島県

**米屋 勇一** (よねや ゆういち) **埼玉県**

**17将**

**宇都宮 徹** (うつのみや とおる) **大分県**



- ① 教士七段
- ② 46 歳
- ③ 國土舘大学
- ④ 警察官 (埼玉県警察)
- ⑤ 世界剣道選手権大会  
全日本剣道選手権大会  
全国警察剣道大会  
国民体育大会  
全日本東西対抗剣道大会
- ⑥ 東京都



- ① 教士七段
- ② 46 歳
- ③ 青山学院大学
- ④ 警察官 (大分県警察本部警備部機動隊)
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 (3回)  
全国警察剣道大会第3部 (優勝)  
国民体育大会 (2位、3位各1回)  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 (3位)  
全日本東西対抗剣道大会
- ⑥ 大分県

## 東 軍

## 西 軍

**重富 洋一** (しげとみ よういち) **富山県**

**16将**

**堤 幸司** (つつみ こうじ) **大分県**



- ① 教士八段
- ② 49 歳
- ③ 富山県立高岡工芸高等学校
- ④ 警察官
- ⑤ 全日本剣道選手権大会  
全日本東西対抗剣道大会  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会  
国民体育大会 (優勝 1回)  
全国警察選手権大会  
全国警察剣道大会
- ⑥ 富山県



- ① 教士八段
- ② 51 歳
- ③ 私立大分高等学校
- ④ 警察官 (白杵津久見警察署)
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 6回  
全国警察剣道選手権大会 準優勝  
全国警察剣道大会 優勝 (第3部)  
国民体育大会剣道競技 準優勝、第3位  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会  
全日本東西対抗剣道大会
- ⑥ 大分県

**鈴木 剛** (すずき つよし) **千葉県**

**15将**

**植田 慎吾** (うえた しんご) **熊本県**



- ① 教士八段
- ② 50 歳
- ③ 法政大学
- ④ 警察職員
- ⑤ 全日本東西対抗剣道大会 5回目  
全日本剣道選手権大会 4回目 (第52回大会優勝)  
全日本選抜七段選手権大会 4回 (第3回大会 準優勝)  
全日本都道府県対抗大会  
団体 2位 1回 3位 2回  
全国警察剣道大会  
全国警察選手権大会
- ⑥ 千葉県



- ① 教士八段
- ② 55 歳
- ③ 日本体育大学
- ④ 熊本県立熊本北高等学校教諭
- ⑤ 全日本剣道選手権大会  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会  
国民体育大会  
「丸自蔵人」顕彰全日本選抜七段選手権大会  
全国教職員大会
- ⑥ 熊本県

**近本 巧** (ちかもと たくみ) **愛知県**

**14将**

**上野 篤良** (うえの あつよし) **兵庫県**



- ① 教士八段
- ② 51 歳
- ③ 愛知学院大学
- ④ 警察官 (愛知県警察学校 術科主任教官)
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 優勝、3位  
全日本東西対抗剣道大会  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 2位  
国民体育大会 優勝、2位、3位  
全国警察剣道大会  
全国警察剣道選手権大会 3位
- ⑥ 岐阜県



- ① 教士八段
- ② 58 歳
- ③ 鹿児島市立鹿児島商業高等学校
- ④ 兵庫県警察剣道主席師範
- ⑤ 全日本剣道選手権大会  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会  
国民体育大会  
全国警察官剣道大会個人・団体
- ⑥ 鹿児島県

**杉本 卓也** (すぎもと たくや) **石川県**

**13将**

**原 忠生** (はら ただお) **福岡県**



- ① 教士八段
- ② 54 歳
- ③ 東海大学体育学部武道学科
- ④ 石川県警察津藩警察署 警務課長
- ⑤ 全日本東西対抗剣道大会  
国民体育大会剣道競技  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会  
全国警察剣道大会  
全国警察剣道選手権大会
- ⑥ 石川県



- ① 教士八段
- ② 54 歳
- ③ 鹿屋体育大学
- ④ 警察官
- ⑤ 全日本剣道選手権大会  
全日本東西対抗剣道大会  
全日本都道府県対抗剣道大会  
国民体育大会  
全国警察官大会
- ⑥ 福岡県

## 東 軍

## 西 軍

山下 克久 (やました かつひさ) 茨城県

12将

谷川 幸二 (たにがわ こうじ) 宮崎県



- ① 教士八段
- ② 55 歳
- ③ 筑波大学
- ④ 教員 茨城県阿見町立竹来中学校
- ⑤ 全国教職員大会 団体優勝  
全日本都道府県対抗 準優勝  
全日本東西対抗剣道大会
- ⑥ 宮崎県



- ① 教士八段
- ② 57 歳
- ③ 東海大学
- ④ 警察職員 (技術職員)
- ⑤ 全日本剣道選手権大会  
全日本東西対抗剣道大会  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会  
国民体育大会
- ⑥ 宮崎県

大島 朗央 (おおしま あきお) 栃木県

11将

末益 正紀 (すえます まさのり) 鹿児島県



- ① 教士八段
- ② 57 歳
- ③ 中央大学
- ④ パーソルサンクス株式会社 会社員
- ⑤ 国民体育大会 3 回  
全日本都道府県対抗 4 回  
全日本実業団 団体 優勝 2 回  
全日本実業団 高壮年 個人優勝
- ⑥ 栃木県



- ① 教士八段
- ② 53 歳
- ③ 鹿児島商業高等学校
- ④ 警察官 (鹿児島県警察警部補)
- ⑤ 全日本剣道選手権大会  
全日本選抜剣道七段選手権大会  
全日本東西対抗剣道大会  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会  
全国警察剣道大会  
全国警察剣道選手権大会  
国民体育大会
- ⑥ 鹿児島県

井口 清 (いぐち きよし) 埼玉県

10将

友弘 浩二 (ともひろ こうじ) 山口県



- ① 教士八段
- ② 52 歳
- ③ 流通経済大学
- ④ 教員 (流通経済大学)
- ⑤ 世界剣道選手権大会 団体優勝  
全日本剣道選手権大会  
全日本東西対抗剣道大会  
全日本都道府県対抗剣道 (令和4年度優秀選手賞)  
全国警察大会 個人優勝  
国民体育大会
- ⑥ 埼玉県



- ① 教士八段
- ② 55 歳
- ③ 大阪体育大学
- ④ 会社員 (株式会社オーコ)
- ⑤ 全日本都道府県対抗剣道大会 6 回  
全日本東西対抗剣道大会 5 回  
国民体育大会 4 回
- ⑥ 山口県

吉留 秀俊 (よしどめ ひでとし) 静岡県

9将

岡村 康広 (おかむら やすひろ) 兵庫県



- ① 教士八段
- ② 52 歳
- ③ 中京大学
- ④ 警察行政職員 静岡県警察県道師範
- ⑤ 全日本剣道選手権大会  
全日本東西対抗剣道大会  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会  
国民体育大会
- ⑥ 鹿児島県



- ① 教士八段
- ② 53 歳
- ③ 私立西海学園高等学校
- ④ 兵庫県警察警察官
- ⑤ 全日本剣道選手権大会  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会  
全日本東西対抗剣道大会  
全国警察剣道大会 (団体・個人)
- ⑥ 長崎県

## 東 軍

## 西 軍

**岩佐 英範** (いわさ ひでのり) 東京都

8将

**石田 洋二** (いしだ ようじ) 大阪府



- ① 教士八段
- ② 52 歳
- ③ 東海大学
- ④ 警察官 (警視庁剣道師範)
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 優勝  
世界剣道選手権大会 個人 2 位  
全国警察剣道大会 優勝
- ⑥ 千葉県



- ① 教士八段
- ② 57 歳
- ③ 大阪体育大学
- ④ 大阪府警察警察職員 (剣道主席師範)
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 準優勝  
全日本東西対抗剣道大会 5 回  
全日本都道府県対抗剣道大会 準優勝、三位  
国民体育大会 優勝  
全国警察官大会 優勝 3 回
- ⑥ 大阪府

**堀江 範雄** (ほりえ のりお) 福井県

7将

**高橋 英明** (たかはし ひであき) 京都府



- ① 教士八段
- ② 60 歳
- ③ 福井県立美方高等学校
- ④ 団体職員
- ⑤ 全日本剣道選手権大会  
全日本東西対抗剣道大会  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会  
国民体育大会 3 位
- ⑥ 福井県



- ① 教士八段
- ② 57 歳
- ③ 京都産業大学
- ④ 警察官 (京都府警察剣道主席師範)
- ⑤ 世界剣道選手権大会 個人優勝 1 回、団体優勝 3 回  
全日本剣道選手権大会 10 回、準優勝 2 回、第 3 位 1 回  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 準優勝 1 回、第 3 位 1 回  
全日本東西対抗剣道大会 12 回
- ⑥ 岡山県

**栄花 直輝** (えいが なおき) 北海道

6将

**江藤 善久** (えとう よしひさ) 大阪府



- ① 教士八段
- ② 54 歳
- ③ 東海大学
- ④ 警察職員 (北海道警察)
- ⑤ 全日本選手権大会 優勝  
世界剣道選手権大会 団体優勝 3 回 個人優勝  
全日本八段選抜剣道大会 優勝  
全日本七段選抜剣道大会 優勝 2 回  
全日本都道府県対抗剣道大会 優勝 4 回
- ⑥ 北海道



- ① 教士八段
- ② 56 歳
- ③ 國士舘大学
- ④ 大阪府警察逮捕術主席師範
- ⑤ 全日本選抜八段優勝大会 3 位  
全日本選手権大会 準優勝 2 回  
全日本東西対抗大会  
全日本都道府県対抗大会 優勝 2 回  
世界選手権  
国民体育大会  
全国警察大会 団体優勝 5 回、個人 3 位
- ⑥ 熊本県

**染谷 恒治** (そめや つねはる) 千葉県

5将

**藤森 晋作** (ふじもり しんさく) 福岡県



- ① 教士八段
- ② 56 歳
- ③ 国士舘大学
- ④ 警察職員
- ⑤ 全日本選抜剣道八段優勝大会  
全日本剣道選手権大会  
世界剣道選手権大会  
国民体育大会  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会  
全日本東西対抗剣道大会
- ⑥ 千葉県



- ① 教士八段
- ② 58 歳
- ③ 九州共立大学
- ④ 福岡県警察官  
全日本選手権大会  
国民体育大会
- ⑤ 全国警察官大会  
全日本学生大会  
全日本学生選手権大会
- ⑥ 福岡県

# 東 軍

# 西 軍

佐賀 豊 (さが ゆたか) 北海道

4将

平野 誠司 (ひらの せいじ) 徳島県



- ① 教士八段
- ② 59 歳
- ③ 筑波大学
- ④ 教員(札幌日本大学高等学校教頭)
- ⑤ 全日本剣道選手権大会  
全日本選抜剣道八段選手権大会  
全日本東西対抗剣道大会  
全日本都道府県対抗剣道大会  
国民体育大会
- ⑥ 北海道



- ① 教士八段
- ② 59 歳
- ③ 大阪体育大学(体育学部)
- ④ 警察職員(徳島県警察本部警務課上席師範)
- ⑤ 世界剣道選手権大会 個人3位  
全日本剣道選手権大会  
全日本剣道東西対抗大会 12回  
全日本選抜八段優勝大会 5回  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会  
国民体育大会  
全国警察剣道大会
- ⑥ 徳島県

宮崎 正裕 (みやざき まさひろ) 神奈川県

3将

松本 政司 (まつもと まさし) 香川県



- ① 教士八段
- ② 59 歳
- ③ 東海大学附属相模高等学校
- ④ 警察官 神奈川県警察 武道館長 剣道主席師範
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 優勝6回  
全国警察剣道大会 優勝2回  
全国警察剣道選手権大会 優勝6回  
世界剣道選手権大会 団体優勝4回 個人優勝1回  
全日本選抜剣道八段優勝大会 優勝2回
- ⑥ 神奈川県



- ① 教士八段
- ② 59 歳
- ③ 国土館大学
- ④ 警察職員(香川県警察)
- ⑤ 全日本剣道選手権大会  
世界剣道選手権大会 団体優勝2回  
全国警察剣道大会 1部3位、個人3位2回  
全日本選抜剣道八段大会 2位2回  
全日本東西対抗剣道大会
- ⑥ 香川県

石田 利也 (いしだ としや) 東京都

副将

船津 晋治 (ふなつ しんじ) 大阪府



- ① 範士八段
- ② 60 歳
- ③ 大阪体育大学
- ④ 会社顧問 JX 金属株式会社
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 優勝2回  
全日本八段選抜優勝大会 優勝  
全国警察官大会 個人・団体 優勝  
世界剣道選手権大会 団体優勝4回  
寛仁親王杯 優勝
- ⑥ 大阪府



- ① 範士八段
- ② 66 歳
- ③ 西海学園高等学校
- ④ 非常勤嘱託指導員(甲子園学院中学校・高等学校剣道師範)
- ⑤ 第八回世界大会 団体優勝  
全日本八段選抜大会 優勝2回、三位1回  
全日本選手権大会  
東西対抗大会  
全国都道府県対抗 優勝1回、二位3回  
国民体育大会 二位3回  
全国警察官大会 団体優勝2回、個人三位1回
- ⑥ 長崎県

谷 勝彦 (たに かつひこ) 群馬県

大将

松田 勇人 (まつだ いさと) 奈良県



- ① 範士八段
- ② 65 歳
- ③ 筑波大学
- ④ 慶應義塾体育会剣道部 師範
- ⑤ 全日本選手権大会(5回)  
全日本都道府県対抗大会  
全日本東西対抗大会  
全日本選抜八段大会(優勝1回 2位2回)  
国民体育大会  
全国教職員大会(団体優勝1回 3位2回)  
コンバットゲームズロシア大会  
フランス国際武道大会
- ⑥ 群馬県



- ① 範士八段
- ② 64 歳
- ③ 国土館大学
- ④ 一般財団法人奈良県剣道連盟専務理事
- ⑤ 全日本選抜剣道八段優勝大会 三位  
全日本剣道選手権大会 三位  
世界剣道選手権大会  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会  
国民体育大会  
全国教職員剣道大会  
全日本東西対抗 11 回目
- ⑥ 奈良県

# 第68回 全日本東西対抗剣道大会 監督・選手（女子の部）

## 東 軍

## 西 軍

**豊村 東盛** (とよむら あづもり) 東京都

**監督**

**高橋 俊昭** (たかはし としあき) 京都府



- ① 範士八段
- ② 72 歳
- ③ 中京大学
- ④ (一財) 全日本剣道道場連盟 専務理事
- ⑤ 全日本東西対抗剣道大会  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会  
全日本選抜剣道八段優勝大会
- ⑥ 鹿児島県



- ① 範士八段
- ② 74 歳
- ③ 大分県立竹田高等学校
- ④ -
- ⑤ 全日本東西対抗大会  
全日本選手権大会  
全日本八段選抜大会  
全日本都道府県大会
- ⑥ 大分県

**竹中 美帆** (たけなか みほ) 栃木県

**先鋒**

**村田 桃子** (むらた ももこ) 福岡県



- ① 四段
- ② 24 歳
- ③ 筑波大学
- ④ スポーツ専門員
- ⑤ 第17回 世界剣道選手権大会 団体優勝  
全日本女子剣道選手権大会 3位2回
- ⑥ 鳥取県



- ① 四段
- ② 23 歳
- ③ 鹿屋体育大学
- ④ 福岡県警察教養課
- ⑤ 全日本女子学生剣道優勝大会 優勝1回、2位1回、3位1回  
全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会 2位  
全日本女子剣道選手権大会 3回
- ⑥ 福岡県

**福川 菜月** (ふくがわ なつき) 千葉県

**次鋒**

**相原 清乃** (あいはら さやの) 奈良県



- ① 五段
- ② 27 歳
- ③ 法政大学
- ④ 警察官
- ⑤ 全国警察剣道選手権大会 第5位  
全日本女子剣道選手権大会  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会
- ⑥ 宮崎県



- ① 四段
- ② 25 歳
- ③ 立命館大学
- ④ パナソニック (株)
- ⑤ 全日本実業団大会 優勝  
全日本女子剣道選手権大会  
全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会
- ⑥ 奈良県

**松本 弥月** (まつもと みづき) 神奈川県

**7将**

**渡邊 タイ** (わたなべ たい) 熊本県



- ① 五段
- ② 30 歳
- ③ 法政大学
- ④ 神奈川県警察
- ⑤ 世界剣道選手権大会 団体優勝3回、個人2回  
全日本女子剣道選手権大会 優勝2回  
全国警察選手権大会 優勝
- ⑥ 福岡県



- ① 五段
- ② 30 歳
- ③ 日本体育大学
- ④ 警察官
- ⑤ 第16回世界剣道選手権大会 女子団体優勝  
第17回世界剣道選手権大会 女子団体優勝  
第58回全日本女子剣道選手権大会 3位  
第56回全日本女子剣道選手権大会 3位  
第14回全日本都道府県対抗女子剣道大会 準優勝
- ⑥ 熊本県

## 東 軍

## 西 軍

加藤 由佳 (かとう ゆか) 秋田県

6将

末永 真理 (すえなが まり) 和歌山県



- ① 六段
- ② 38 歳
- ③ 筑波大学
- ④ 教員(秋田県立秋田北高等学校)
- ⑤ 全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会  
全日本女子剣道選手権大会  
国民体育大会  
全国教職員剣道大会
- ⑥ 秋田県



- ① 錬士六段
- ② 33 歳
- ③ PL 学園高等学校
- ④ 一般社団法人み・ゆーじ
- ⑤ 世界剣道選手権大会 団体優勝4回、個人準優勝  
全日本女子剣道選手権大会 優勝2回、2位1回、3位4回  
全国警察剣道選手権大会 女子団体優勝1回、2位1回、  
個人優勝5回、2位1回、3位2回
- ⑥ 大阪府

若松 千春 (わかまつ ちはる) 福島県

中堅

小津野祐佳 (こづの ゆか) 岡山県



- ① 五段
- ② 41 歳
- ③ 早稲田大学
- ④ 教員
- ⑤ 全日本女子剣道選手権大会  
第57回全国教職員剣道大会  
第70回国民体育大会  
第58回全国教職員剣道大会  
第71回国民体育大会5位  
第72回国民体育大会  
第61回全国教職員剣道大会  
三重とこわか国体代管大会「とこわか剣道大会」  
全日本女子剣道選手権大会
- ⑥ 福島県



- ① 教士七段
- ② 41 歳
- ③ 鹿屋体育大学
- ④ 岡山県警察
- ⑤ 世界剣道選手権大会 (優勝4回)  
都道府県対抗剣道優勝大会 (優勝2回) (3位2回)  
全日本女子選手権 (優勝2回、3位5回)  
都道府県対抗女子剣道優勝大会 (優勝1回、2位3回、3位1回)  
東西対抗剣道大会 (9回)  
国民体育大会 (優勝1回、2位2回、3位2回)
- ⑥ 岡山県

今道 恵子 (いまみち けいこ) 愛知県

4将

宮路早恵子 (みやじ さえこ) 京都府



- ① 錬士七段
- ② 44 歳
- ③ 筑波大学
- ④ パナソニックインダストリー株式会社
- ⑤ 全日本東西対抗剣道大会  
全日本女子剣道選手権  
国民体育大会 2位、3位  
全日本実業団女子剣道大会 優勝、2位、3位  
全日本都道府県対抗剣
- ⑥ 大分県



- ① 錬士七段
- ② 41 歳
- ③ 筑波大学
- ④ 教員(京都市立紫野高等学校)
- ⑤ 第13回世界剣道選手権大会女子個人 優勝  
国民体育大会 優勝2回  
全日本女子剣道選手権大会 ベスト8  
全日本学生 団体優勝、個人優勝
- ⑥ 京都府

村山 千夏 (むらやま ちなつ) 埼玉県

3将

緒方 有希 (おがた ゆき) 熊本県



- ① 教士七段
- ② 48 歳
- ③ 筑波大学
- ④ 埼玉県警察
- ⑤ 世界剣道選手権 団体2回優勝  
全日本女子剣道選手権大会 優勝5回、2位2回、3位1回  
全国警察剣道選手権大会 優勝1回、3位2回  
国民体育大会 優勝1回、2位1回  
全日本都道府県対抗大会 3位3回
- ⑥ 新潟県



- ① 教士七段
- ② 42 歳
- ③ 鹿屋体育大学
- ④ 教員(菊池女子高等学校)
- ⑤ 世界大会 団体優勝  
全日本女子選手権大会 優勝  
全国教職員剣道大会 優勝  
全日本都道府県対抗女子大会 優勝
- ⑥ 熊本県

# 東 軍

# 西 軍

**落合 弥生** (おちあい やよい) **茨城県** **副将** **田中百合香** (たなか ゆりか) **京都府**



- ① 錬士七段
- ② 54 歳
- ③ 東海大学
- ④ 教員(埼玉県久喜市立栗橋東中学校)
- ⑤ 全日本女子剣道選手権大会 第3位  
全国家庭婦人剣道大会 準優勝  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 準優勝  
国民体育大会
- ⑥ 熊本県



- ① 教士七段
- ② 50 歳
- ③ 鹿屋体育大学
- ④ 警察官(京都府警察)
- ⑤ 世界剣道選手権大会 団体優勝1回、準優勝1回  
全日本女子剣道選手権大会 準優勝2回、3位3回  
全日本東西対抗剣道大会 5回  
全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会 優勝1回、3位1回  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 準優勝1回  
全国警察剣道選手権大会 優勝2回、3位3回  
国民体育大会(成年女子の部) 優勝1回、準優勝1回  
全日本女子学生剣道優勝大会 優勝2回、準優勝1回  
全日本女子学生剣道選手権大会 優勝1回
- ⑥ 鹿児島県

**寺地 里美** (てらち さとみ) **東京都** **大将** **石田真理子** (いしだ まりこ) **大阪府**



- ① 教士七段
- ② 58 歳
- ③ 鹿児島高等学校
- ④ 警察官
- ⑤ 全日本女子剣道選手権大会 優勝  
全国警察剣道選手権大会(女子の部) 優勝  
全国家庭婦人剣道大会 優勝  
国体成年女子の部 優勝  
全国高校総体女子個人 優勝
- ⑥ 鹿児島県



- ① 教士七段
- ② 54 歳
- ③ 鹿児島高校
- ④ 警察職員
- ⑤ 全日本女子剣道選手権大会 優勝2回  
全国警察女子剣道選手権大会 優勝2回  
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 優勝4回  
全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会 優勝
- ⑥ 鹿児島県

- ① 称号段位
- ② 年齢
- ③ 最終学校名
- ④ 職業
- ⑤ 剣歴
- ⑥ 出身地

# 第68回 全日本東西対抗剣道大会 対戦表(女子の部)

		順位	先鋒	次鋒	7将	6将	中堅	4将	3将	副将	大将	
<b>東軍</b> 監督 <b>豊村 東盛</b>	県名	栃木	千葉	神奈川	秋田	福島	愛知	埼玉	茨城	東京		
	称段	四	五	五	六	五	錬七	教七	錬七	教七		
	氏名	竹中美帆	福川菜月	松本弥月	加藤由佳	若松千春	今道恵子	村山千夏	落合弥生	寺地里美		
	年齢	24	27	30	38	41	44	48	54	58		
	反則											
	有効打突部位											
												勝
<b>西軍</b> 監督 <b>高橋 俊昭</b>	有効打突部位											
	反則											
	県名	福岡	奈良	熊本	和歌山	岡山	京都	熊本	京都	大阪		
	称段	四	四	五	錬六	教七	錬七	教七	教七	教七		
	氏名	村田桃子	相原清乃	渡邊夕イ	末永真理	小津野祐佳	宮路早恵子	緒方有希	田中百合香	石田真理子		
	年齢	23	25	30	33	41	41	42	50	54		
												勝
試合時間	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒		

# 第68回 全日本東西対抗剣道大会 対戦表

		順位	先鋒	次鋒	29将	28将	27将	26将	25将	24将	23将	22将	21将	20将	19将	18将	17将
東軍	監督	県名	岩手	埼玉	神奈川	東京	愛知	福井	群馬	茨城	千葉	福島	神奈川	東京	千葉	埼玉	埼玉
		称段	六	六	錬六	錬七	錬七	錬七	錬七	教七	教七	七	教七	教七	教七	教七	教七
		氏名	菅野隆介	足立柳次	村山仁	畠中宏輔	日置康紀	西川航平	大谷壽洋	海老原秀則	坂本卓也	原田賢治	亀井隼人	内村良一	岩下智久	東永幸浩	米屋勇一
		年齢	30	31	33	35	38	39	39	39	40	41	42	42	44	45	46
		反則															
		有効打突部位															
		豊村東盛															
西軍	監督	有効打突部位															
		反則															
		県名	京都	福岡	熊本	香川	大分	大阪	佐賀	奈良	兵庫	兵庫	広島	京都	福岡	京都	大分
		称段	六	六	錬六	錬七	錬七	錬七	教七	教七	錬七	教七	教七	教七	教七	教七	教七
		氏名	合屋龍	國友錬太郎	西村英久	松本和明	姫野翔	大城戸知	笹川哲平	松田剛士	西村健	網代忠勝	大熊健司	中野貴裕	本多忠臣	谷山武士	宇都宮徹
		年齢	30	31	33	36	37	38	39	39	40	42	42	42	46	46	46
		試合時間	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒

中堅	15将	14将	13将	12将	11将	10将	9将	8将	7将	6将	5将	4将	3将	副将	大将	
富山	千葉	愛知	石川	茨城	栃木	埼玉	静岡	東京	福井	北海道	千葉	北海道	神奈川	東京	群馬	
教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	範八	範八	
重富洋一	鈴木剛	近本巧	杉本卓也	山下克久	大島朗央	井口清	吉留秀俊	岩佐英範	堀江範雄	栄花直輝	染谷恒治	佐賀豊	宮崎正裕	石田利也	谷勝彦	
49	50	51	54	55	57	52	52	52	60	54	56	59	59	60	64	
																勝

大分	熊本	兵庫	福岡	宮崎	鹿児島	山口	兵庫	大阪	京都	大阪	福岡	徳島	香川	大阪	奈良	
教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	範八	範八	
堤幸司	植田慎吾	上野篤良	原忠生	谷川幸二	末益正紀	友弘浩二	岡村康広	石田洋二	高橋英明	江藤善久	藤森晋作	平野誠司	松本政司	船津晋治	松田勇人	
51	55	58	54	57	53	55	53	57	57	56	58	59	59	66	64	勝

分秒																
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

# 通算成績：男子（東軍 25 勝・西軍 39 勝・1引き分け）

回数	期 日	会 場	勝 敗	個 人 成 績
第 1 回	昭和29年11月28日	宮崎市宮崎県営球場	対試合 西軍19-11東軍	特別選抜試合 第1位 中野八十二(東京) 第2位 渡辺 敏雄(東京) 第3位 佐藤 颯(埼玉)
第 2 回	昭和30年12月11日	愛知県 名古屋スポーツ会館	対試合 西軍15-12東軍	特別選抜試合 第1位 中倉 清(鹿児島) 第2位 佐藤 毅(新潟) 第3位 糸賀 憲一(千葉) 第3位 小笠原三郎(栃木)
第 3 回	昭和31年 4月29日	仙台市 宮城球場特設道場	抜き試合 西軍 5人残り勝	第1位 榊原 正(愛知) 10人抜き 第2位 中倉 清(鹿児島) 9人抜き 第3位 杉江 憲(京都) 7人抜き
第 4 回	昭和32年 4月28日	福岡市 スポーツセンター	抜き試合 西軍 3人残り勝	第1位 伊保 清次(東京) 10人抜き 第2位 阿部 三郎(東京) 6人抜き 第3位 田島 善人(佐賀) 6人抜き
第 5 回	昭和33年 7月20日	札幌市 中島スポーツセンター	対試合 東軍15(28点)- 15西軍(26点)	特別選抜試合 第1位 菅原恵三郎(北海道) 第2位 萱場 照雄(宮城) 第3位 緒方 敬義(熊本) 第3位 六反田俊雄(大阪)
第 6 回	昭和34年 4月19日	愛知県 大山特設会場	抜き試合 東軍14人残り勝	第1位 鈴木 守治(愛知) 11人抜き 第2位 伊保 清次(東京) 8人抜き 第3位 大槻 芳男(京都) 4人抜き
第 7 回	昭和36年 9月24日	愛知県 西条市体育館	対試合 西軍16-14東軍	特別選抜試合 第1位 伊保 清次(東京) 第2位 津脇 良夫(山口) 第3位 森島 健男(東京) 第3位 鈴木 守治(愛知)
第 8 回	昭和37年 7月24日・25日	那覇市 琉球大学体育館	対試合 西軍18-7東軍	特別選抜試合 第1位 園田 政治(大阪) 第2位 溝口 満雄(鹿児島) 第3位 滝沢 栄八(北海道) 第3位 菊池 伝(神奈川)
第 9 回	昭和38年 3月17日	佐賀県体育館	抜き試合 西軍(大将戦)勝	第1位 遠藤 忠(神奈川) 第2位 高松 英二(山口) 第3位 谷口 安則(福岡)
第10回	昭和39年 9月 6日	仙台市 宮城スポーツセンター	抜き試合 東軍(大将戦)勝	優秀選手 第1位 桑原 哲明(宮崎) 中野八十二(東京) 第2位 高橋 要(宮城) 大浦 芳彦(福岡) 第3位 伊保 清次(東京) 松原 輝幸(福岡)
第11回	昭和40年 4月25日	福岡市 九電記念体育館	抜き試合 東軍(大将戦)勝	優秀選手 第1位 谷川 猛美(香川) 第2位 秋山福三郎(群馬) 高松 英二(山口) 第3位 森島 健男(東京) 原田 源次(岩手)
第12回	昭和41年 7月14日	札幌市 中島スポーツセンター	抜き試合 西軍10人残り勝	第1位 今井 三郎(新潟) 第2位 錦戸 真(長崎) 第3位 井上 晋一(京都)
第13回	昭和42年 9月24日	鹿児島市 鹿児島県営体育館	対試合 東軍12-11西軍	第1位 堀田 國弘(兵庫) 第2位 児嶋 克(鹿児島) 第3位 山根 昇(岡山) 宇都 武夫(大阪)
第14回	昭和43年 9月15日	福島市 福島県体育館	対試合 東軍11-9西軍	第1位 佐藤 博信(東京) 第2位 村山 慶佑(兵庫) 第3位 好川 忠(福島) 吉村 正純(鹿児島)
第15回	昭和44年 9月14日	広島県立体育館	対試合 西軍13(29点)- 13東軍(28点)	第1位 古田 坦(山口) 第2位 原 緑(東京) 第3位 大久保和政(埼玉) 翁長 良明(愛知)
第16回	昭和45年 9月20日	高知県民ホール	対試合 西軍13-10東軍	第1位 川崎 道男(佐賀) 第2位 堀田 國弘(兵庫) 第3位 山根 昇(岡山) 大久保和政(埼玉)
第17回	昭和46年 9月19日	新潟県 新潟市営体育館	対試合 東軍10-9西軍	第1位 板東 治雄(埼玉) 第2位 石原 勝利(熊本) 第3位 山崎 正平(新潟) 井上 晋一(京都)
第18回	昭和47年 9月17日	秋田市 秋田県立体育館	抜き試合 東軍 3人残り勝	第1位 佐藤 博信(東京) 11人抜き 第2位 谷口 安則(福岡) 10人抜き 第3位 石橋 駒蔵(佐賀) 5人抜き
第19回	昭和48年 9月30日	岡山市 岡山武道館	対試合 西軍10-8東軍	第1位 奥島 快男(京都) 第2位 青木 彦人(大分) 第3位 三宅大五郎(岡山) 岩谷 文雄(秋田)
第20回	昭和49年 9月29日	奈良県 奈良市中央体育館	対試合 西軍21-14東軍	
第21回	昭和50年 9月28日	岐阜市 岐阜県民体育館	抜き試合 西軍12人残り勝	第1位 伊藤雄三郎(京都) 第2位 小林 三留(大阪) 第3位 小沼 宏至(東京) 優秀選手 松原 輝幸(福岡)
第22回	昭和51年 9月26日	福岡県 福岡市民体育館	抜き試合 西軍 6人残り勝	第1位 村山 慶佑(兵庫) 第2位 矢野 博志(東京) 第3位 中居他輝夫(富山) 優秀選手 緒方 敬夫(熊本) 翁長 良明(愛知) 有満 政明(鹿児島) 塩崎 春雄(愛媛)
第23回	昭和52年 9月18日	静岡市 静岡県立草薙体育館	対試合 西軍19-14東軍	

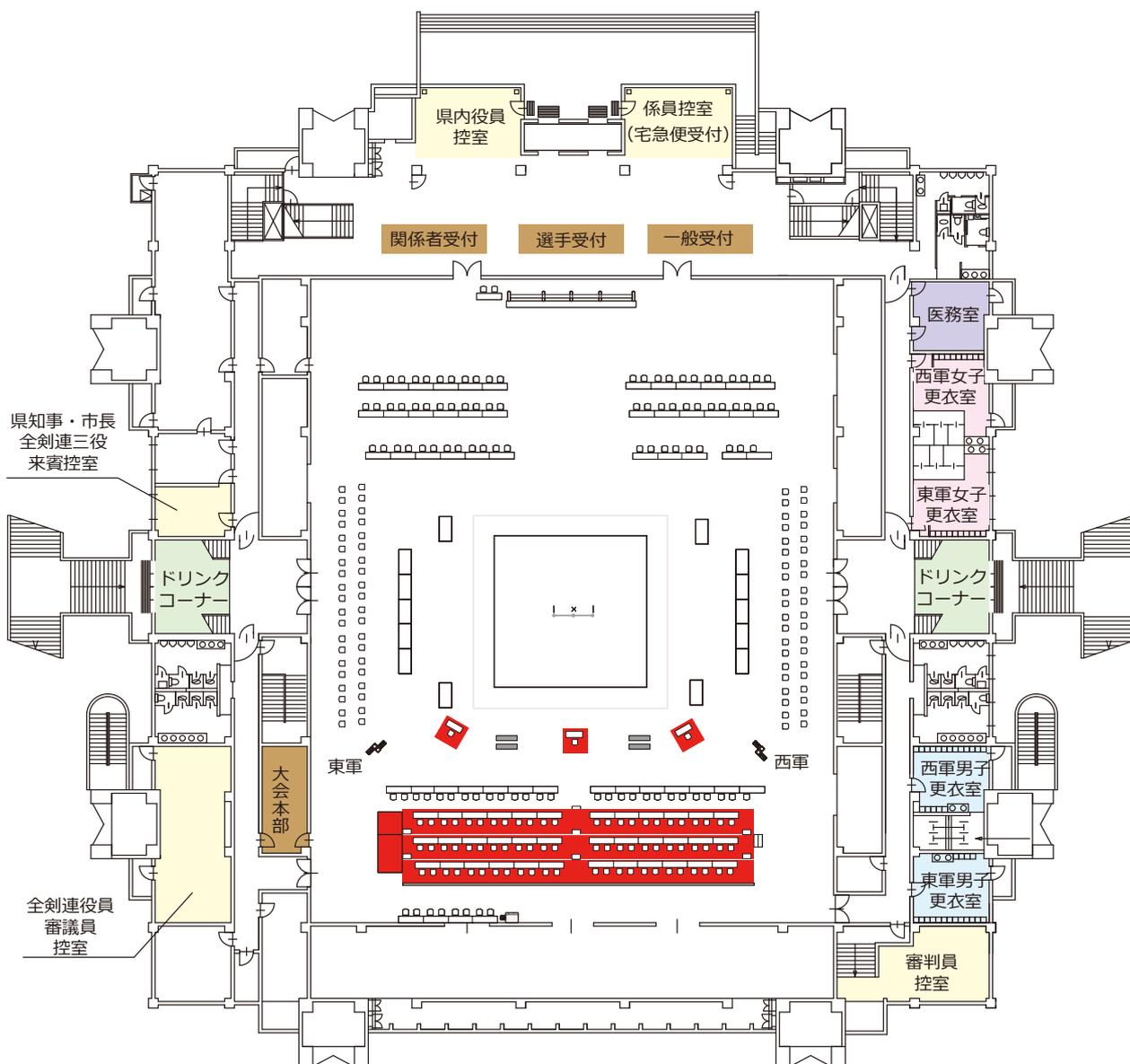
# 通算成績：女子（東軍 4 勝・西軍 20 勝）

回数	期 日	会 場	勝 敗	個 人 成 績
第24回	昭和53年10月1日	熊本県 熊本市体育館	抜き試合 西軍20人残り勝	第1位 小川 功(大阪) 第2位 池田 健二(福岡) 第3位 森山 衛(東京)
第25回	昭和54年9月30日	茨城県 水戸市民体育館	対試合 東軍18-16西軍	
第26回	昭和55年9月28日	鳥取市 鳥取武道館	対試合 引き分け 東軍16(32点)- 16西軍(32点)	
第27回	昭和56年9月20日	徳島市 徳島市立体育館	対試合 西軍19-15東軍	
第28回	昭和57年9月26日	千葉市 千葉県武道館	対試合 西軍19-16東軍	
第29回	昭和58年9月18日	大分市 大分県立総合体育館	対試合 西軍17-16東軍	
第30回	昭和59年9月30日	伊勢市 県営総合競技体育館	対試合 東軍16-14西軍	
第31回	昭和60年9月22日	大宮市 埼玉栄高等学校体育館	対試合 西軍19-5東軍	
第32回	昭和61年9月8日	高松市 市民文化センター別館	対試合 西軍13-12東軍	
第33回	昭和62年9月27日	京都市 武道センター本館	対試合 西軍13-12東軍	
第34回	昭和63年9月18日	青森県 青森市民体育館	対試合 西軍19-11東軍	
第35回	平成元年10月8日	栃木市 宇都宮市体育館	対試合 西軍17-12東軍	
第36回	平成2年9月30日	兵庫県 文化体育館	対試合 東軍18-13西軍	
第37回	平成3年9月29日	札幌市 中島体育センター別館	対試合 東軍15-14西軍	
第38回	平成4年9月27日	福岡県 福岡市民体育館	対試合 西軍15-10東軍 女子の部 西軍3-2東軍	
第39回	平成5年9月19日	神奈川県 横浜文化体育館	対試合 東軍21-14西軍	
第40回	平成6年9月25日	山口県 スポーツ文化センター	対試合 西軍19-16東軍	
第41回	平成7年9月24日	岩手県 岩手県武道館	対試合 西軍19-16東軍	
第42回	平成8年9月29日	長崎県 長崎県立総合体育館	対試合 東軍18-17西軍	
第43回	平成9年9月28日	山梨県甲府市 小瀬スポーツ公園武道館	対試合 西軍18-17東軍 女子の部 東軍3-2西軍	優秀試合賞 男子 山田 博徳(熊本)-忍足 功(千葉) 女子 横須ます子(大阪)-堀部あけみ(栃木) 優秀選手賞 男子 柴谷 恒治(千葉) 近藤 亘(徳島) 女子 山野辺辰美(青森) 倉澤 正(東京) 藤田 弘美(福岡)
第44回	平成10年9月27日	岐阜県 大垣市武道館	対試合 東軍22-13西軍 女子の部 西軍3-2東軍	優秀試合賞 男子 山田 博徳(熊本)-岡田 一義(三重) 女子 島野 大洋(大阪)-福本 修二(神奈川) 優秀選手賞 男子 岡本 和明(東京) 小山 正洋(静岡) 女子 神崎 浩(大阪) 山中 洋介(鳥取) 山中 茂樹(埼玉) 宮崎 弥生(岐阜)
第45回	平成11年9月26日	和歌山県 和歌山ビッグホエール	対試合 西軍21-14東軍 女子の部 西軍3-2東軍	優秀試合賞 男子 西川 清紀(東京)-外山 光利(宮崎) 女子 矢野 博志(東京)-有満 政明(鹿児島) 優秀選手賞 男子 原 忠生(福岡) 宮崎 史裕(神奈川) 加治屋速人(埼玉) 藤原 崇郎(広島) 女子 有馬 光男(大阪) 寺地 里美(東京)
第46回	平成12年9月24日	鳥取県 鳥取県立武道館	対試合 東軍19-16西軍 女子の部 西軍3-2東軍	優秀試合賞 男子 宮崎 正裕(神奈川)-石田 利也(大阪) 女子 目黒 大作(秋田)-山田 博徳(熊本) 優秀選手賞 男子 清野 忍(山梨) 佐賀 豊(北海道) 女子 山中 洋介(鳥取) 藤元 巖(京都) 島本 正勝(東京) 石田真理子(大阪)

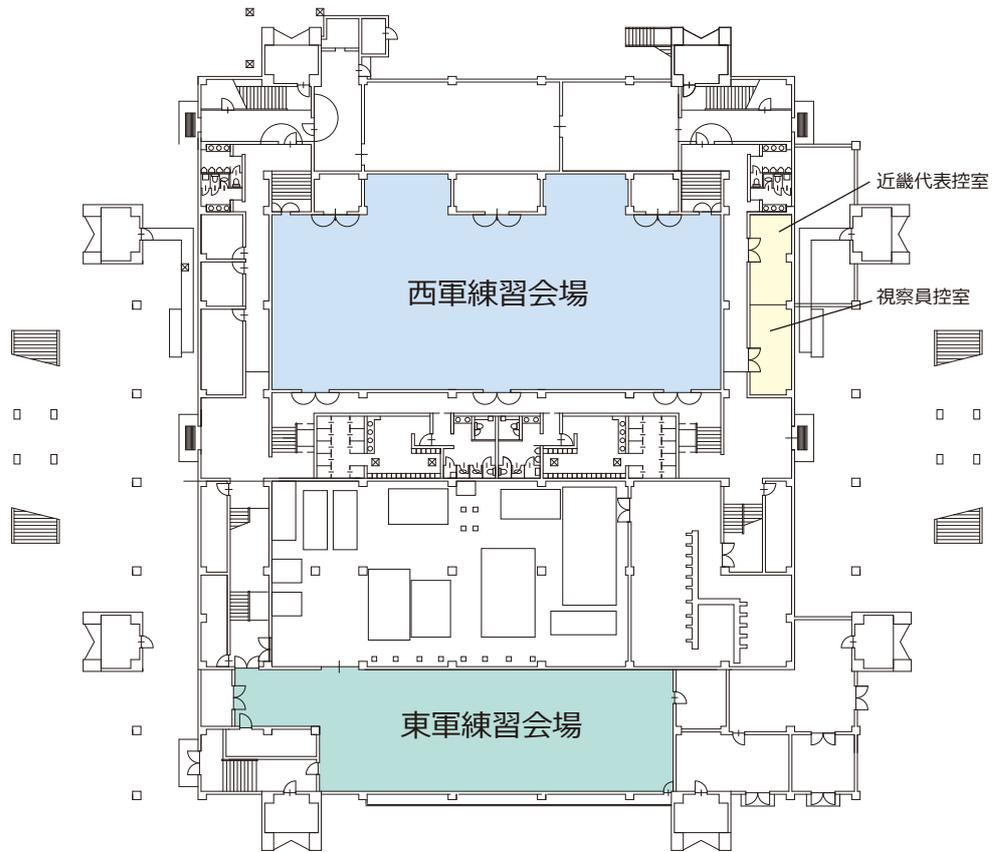
回数	期 日	会 場	勝 敗	個 人 成 績
第47回	平成13年9月23日	群馬県 ぐんま武道館	対試合 東軍18-17西軍 女子の部 西軍3-2東軍	優秀試合賞 男子 福井 賢次(香 川)-鷲見 象平(千 葉) 高橋 俊昭(京 都)-鈴木 敏雄(北海道) 優秀選手賞 男子 大澤 規男(埼 玉) 神崎 浩(大 阪) 久保木 文夫(神奈川) 俣木 正喜(鹿児島) 白石 正範(栃 木) 女子 長門 康子(広 島)
第48回	平成14年9月29日	藤枝市 静岡県武道館	対試合 西軍18-17東軍 女子の部 東軍4-1西軍	優秀試合賞 男子 神崎 浩(大 阪)-寺地 種寿(東 京) 島野 泰山(大 阪)-千葉 仁(東 京) 優秀選手賞 男子 稲富 政博(佐 賀) 亀井 徹(熊 本) 島野 大洋(大 阪) 近本 巧(愛 知) 金木 悟(静 岡) 女子 藤田 和恵(福 岡)
第49回	平成15年9月28日	滋賀県立体育館	対試合 東軍19-16西軍 女子の部 西軍3-2東軍	優秀試合賞 男子 栄花 直輝(北海道)-矢野 宏光(愛 媛) 伊藤 次男(神奈川)-内濱 誠志(兵 庫) 優秀選手賞 男子 大澤 規男(埼 玉) 三宅 一(神奈川) 目黒 大作(秋 田) 竹中健太郎(鳥 取) 女子 堤 慶一(山 口) 福田美佐子(長 崎)
第50回	平成16年9月26日	愛媛県武道館	対試合 西軍20-15東軍 女子の部 西軍3-2東軍	優秀試合賞 男子 宮崎 正裕(神奈川)-松本 政司(香 川) 宮原 昇治(静 岡)-江口 忠文(大 分) 優秀選手賞 男子 佐藤 充伸(宮 城) 武田 牧雄(北海道) 山中 洋介(鳥 取) 松尾 好郎(長 崎) 藤原 崇郎(広 島) 女子 坪田 祐佳(岡 山)
第51回	平成17年9月25日	鹿児島県 鹿児島アリーナ	対試合 東軍22-13西軍 女子の部 西軍4-1東軍	優秀試合賞 男子 栄花 直輝(北海道)-佐藤 誠(兵 庫) 忍足 功(千 葉)-山田 博徳(熊 本) 優秀選手賞 男子 寺地賢二郎(東 京) 末平 佑二(石 川) 豊村 東盛(東 京) 神崎 浩(大 阪) 亀井 徹(熊 本) 女子 遠藤 律子(秋 田)
第52回	平成18年9月24日	新潟県 柏崎市総合体育館	対試合 西軍21-14東軍 女子の部 西軍4-1東軍	優秀試合賞 男子 石橋 正久(福 岡)-安永 宗司(静 岡) 高橋 俊昭(京 都)-宮澤 保行(宮 城) 優秀選手賞 男子 小山 正洋(静 岡) 佐藤 桂生(兵 庫) 重松 隆(滋 賀) 濱崎 満(東 京) 藤原 崇郎(広 島) 女子 稲垣 恵理(岡 山)
第53回	平成19年9月16日	堀原運動公園 茨城県武道館	対試合 東軍18-17西軍 女子の部 西軍3-2東軍	優秀試合賞 男子 山村 勝弘(三 重)-内濱 誠志(兵 庫) 栗田和市郎(東 京)-山中 洋介(鳥 取) 優秀選手賞 男子 居村 吉記(石 川) 神崎 浩(大 阪) 江口 忠文(大 分) 忍足 功(千 葉) 女子 藤田 和恵(福 岡)
第54回	平成20年9月14日	岡山県体育館 (桃太郎アリーナ)	対試合 西軍21-14東軍 女子の部 東軍3-2西軍	優秀試合賞 男子 宮崎 正裕(神奈川)-松本 政司(香 川) 白石 正範(栃 木)-高橋 俊昭(京 都) 優秀選手賞 男子 清野 忍(山 梨) 石田 利也(大 阪) 難波 康弘(岡 山) 坂田 勝彦(群 馬) 藤原 崇郎(広 島) 女子 古谷 崇子(東 京)
第55回	平成21年9月13日	埼玉県 越谷市立総合体育館	対試合 西軍18-17東軍 女子の部 西軍4-1東軍	優秀試合賞 男子 佐藤 誠(兵 庫)-岡本 和明(東 京) 末野 栄二(鹿児島)-濱崎 満(東 京) 優秀選手賞 男子 平野 誠司(徳 島) 佐賀 豊(北海道) 井島 章(千 葉) 神崎 浩(大 阪) 女子 梯 正治(東 京) 下川 美佳(鹿児島)
第56回	平成22年9月19日	佐賀県総合体育館	対試合 西軍18-17東軍 女子の部 西軍3-2東軍	優秀試合賞 男子 下橋 和彦(鹿児島)-栄花 直輝(北海道) 藤原 崇郎(広 島)-中田 秀士(東 京) 優秀選手賞 男子 江藤 善久(大 阪) 坂田 秀晴(山 梨) 松下 悦郎(鹿児島) 金木 悟(静 岡) 女子 二子石貴資(兵 庫) 庄島 幸恵(佐 賀)
第57回	平成23年9月18日	山形県上市市 体育文化センター	対試合 西軍19-16東軍 女子の部 西軍3-2東軍	優秀試合賞 男子 石田 洋二(大 阪)-宮崎 史裕(神奈川) 亀井 徹(熊 本)-濱崎 満(東 京) 優秀選手賞 男子 石田 充(山 形) 清水 新二(熊 本) 笠村 浩二(神奈川) 河田 清実(徳 島) 女子 下諸 純孝(鳥 根) 石田真理子(大 阪)
第58回	平成24年9月16日	宮崎市 宮崎県武道館	対試合 西軍19-16東軍 女子の部 西軍3-2東軍	優秀試合賞 男子 軽米 拓磨(千 葉)-加治屋隼人(岡 山) 香田 郡秀(茨 城)-山中 洋介(鳥 取) 優秀選手賞 男子 平野 誠司(徳 島) 長友 康範(宮 崎) 内濱 誠志(兵 庫) 小山 正洋(静 岡) 女子 畠山 隆吉(愛 知) 田中百合香(京 都)
第59回	平成25年9月15日	山梨県甲府市 小瀬スポーツ公園 武道館	対試合 東軍23-12西軍 女子の部 西軍4-1東軍	優秀試合賞 男子 吉田 茂生(徳 島)-栄花 直輝(北海道) 石塚 美文(大 阪)-濱崎 満(東 京) 優秀選手賞 男子 内村 良一(東 京) 寺本 将司(大 阪) 上原 勲雄(山 梨) 古川 和男(北海道) 佐藤 桂生(兵 庫) 女子 宮崎 幸恵(佐 賀)

回数	期 日	会 場	勝 敗	個 人 成 績
第60回	平成26年9月21日	鳥根県立浜山体育館 (カミアリーナ)	対試合 東軍19-16西軍 女子の部 西軍4-1東軍	優秀試合賞 男子 清野 忍(山梨)-平野 誠司(徳島) 香田 郡秀(茨城)-山中 洋介(鳥取) 優秀選手賞 男子 上園 修(鹿児島) 石井 勝義(福島) 鍋山 隆弘(茨城) 亀井 徹(熊本) 石田 利也(東京) 女子 杉本早恵子(京都)
第61回	平成27年9月6日	熊本市総合体育館	対試合 西軍20-15東軍 女子の部 西軍3-2東軍	優秀試合賞 男子 宮崎 正裕(神奈川)-松本 政司(香川) 塚本 博之(東京)-亀井 徹(熊本) 優秀選手賞 男子 小田口亨弘(岩手) 清水 新二(熊本) 寺本 将司(大阪) 上地安一郎(沖縄) 女子 栄花 直輝(北海道) 早津 理恵(神奈川)
第62回	平成28年9月18日	福島県 郡山総合体育館	対試合 西軍19-16東軍 女子の部 西軍3-2東軍	優秀試合賞 男子 稲富 政博(佐賀)-佐藤 勝信(東京) 江口 忠文(大分) 末平 佑二(石川) 優秀選手賞 男子 鈴木 洋隆(福島) 佐藤 博光(大阪) 鍋山 隆弘(茨城) 高橋 英明(京都) 女子 東 良美(愛知) 緒方 有希(熊本)
第63回	平成29年9月10日	福岡市民体育館	対試合 東軍18-17西軍 女子の部 西軍4-1東軍	優秀試合賞 男子 栄花 直輝(北海道)-蓮尾 孝幸(福岡) 石田 利也(東京)-山中 洋介(鳥取) 優秀選手賞 男子 立花 義人(福岡) 竹中健太郎(鹿児島) 佐賀 豊(北海道) 大城戸 功(愛媛) 女子 豊村 東盛(東京) 小津野祐佳(岡山)
第64回	平成30年9月2日	仙台市青葉体育館	対試合 東軍18-17西軍 女子の部 東軍4-1西軍	優秀試合賞 男子 小野田稔秀(長崎)-高鍋 進(神奈川) 二子石貴資(兵庫)-氏家 道男(東京) 優秀選手賞 男子 佐藤 充伸(宮城) 末益 正紀(鹿児島) 大澤 規男(埼玉) 石田 洋二(大阪) 女子 古川 和男(北海道) 小又 友美(東京)
第65回	令和元年9月22日	浜松アリーナ	対試合 東軍25-10西軍 女子の部 西軍3-2東軍	優秀試合賞 男子 松本 政司(香川)-寺地賢二郎(東京) 山中 洋介(鳥取)-石田 利也(東京) 優秀選手賞 男子 内村 良一(東京) 寺本 将司(大阪) 栄花 直輝(北海道) 宮崎 正裕(神奈川) 女子 下島貴代一(岐阜) 山本真理子(大阪)
第66回	令和2年9月6日	昭和電工武道スポーツ センター	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止	
第67回	令和3年9月5日	昭和電工武道スポーツ センター	対試合 東軍18-17西軍 女子の部 東軍3-2西軍	優秀試合賞 男子 古川 和男(北海道)-大城戸 功(愛媛) 女子 平塚 恭子(山梨)-下川 美佳(鹿児島) 優秀選手賞 男子 天野 聡(神奈川) 小関 太郎(東京) 竹中健太郎(鹿児島) 稲富 政博(佐賀) 女子 東 良美(愛知) 正代小百合(東京)
第68回	令和4年9月18日	神戸市立中央体育館	対試合 東軍 - 西軍 女子の部 東軍 - 西軍	優秀試合賞 男子 ( )-( ) ( )-( ) 優秀選手賞 男子 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) 女子 ( ) ( ) ( ) ( )

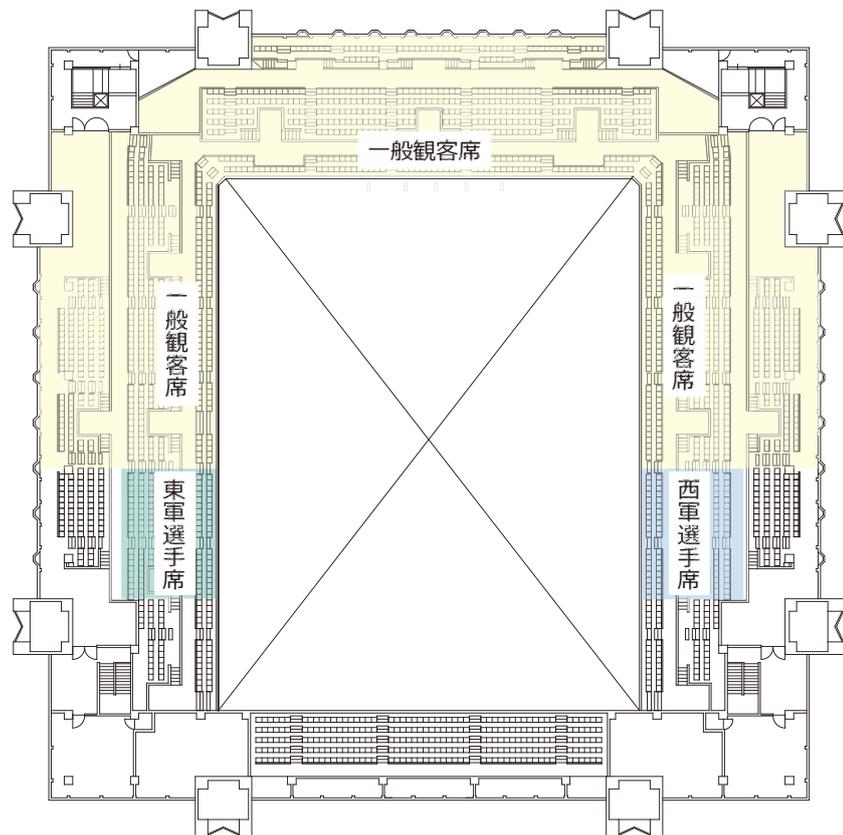
2F



# 1F



# 3F



# 全日本剣道連盟ならびに地方代表団体一覧

(会長名・事務局所在地・電話番号・FAX番号)

令和4年7月14日現在

全日本剣道連盟	北の丸事務所	102-0091	東京都千代田区北の丸公園2-3日本武道館内	TEL03(3211)5804	FAX(3211)5807
会長 網代 忠宏	九段事務所	102-0074	東京都千代田区九段南2-3-14靖国九段南ビル2階	TEL03(3234)6271	FAX(3234)6007

地方代表団体	会 長	〒	事 務 局 所 在 地	電 話	F A X
(一財)北海道剣道連盟	武 田 牧 雄	062-0905	札幌市豊平区豊平5条11-1-1 北海道立総合体育センター内	011(820)1662・1663	(820)1662・1663
青森県 "	増 田 知 幸	038-0059	青森市大字油川字中道19-6	017(787)2485	(787)2485
秋田県 "	目 黒 大 作	011-0945	秋田市土崎港西5-11-10	018(838)1783	(845)3255
山形県 "	安 部 美知雄	990-0025	山形市あこや町3-1-28	023(625)4825	(625)4826
岩手県 "	小笠原 宏 志	020-0122	盛岡市みたけ3-38-20 (一財)岩手県青少年会館内	019(645)2220	(645)2220
(一財)宮城県 "	井 上 雅 勝	982-0845	仙台市太白区門前町2-1	022(746)8461	(746)8462
福島県 "	長谷川 弘 一	960-0102	福島市鎌田字町23 サラダハウスA101号	024(597)8218	(597)8218
(一財)茨城県 "	小 倉 培 夫	310-0903	水戸市堀町1161-13	029(251)8811	(255)6228
栃木県 "	白 石 正 範	320-0066	宇都宮市駒生1-1-6 栃木県教育会館2階	028(624)4567	(627)4001
群馬県 "	小 林 一 隆	371-0047	前橋市関根町3-27-12	027(235)0870	(235)0870
(公財)埼玉県 "	山 中 茂 樹	330-0074	さいたま市浦和区北浦和5-6-5 浦和合同庁舎4階	048(834)8869	(834)8879
(一財)東京都 "	千 葉 胤 道	105-0004	港区新橋4-24-2	03(5405)2166	(5405)3680
(一財)千葉県 "	忍 足 功	263-0024	千葉市稲毛区穴川2-3-20	043(285)4331	(285)4333
神奈川県 "	小 林 英 雄	221-0835	横浜市神奈川区鶴屋町2-17-1 相鉄・岩崎学園ビル307号	045(321)6175	(321)6176
山梨県 "	渡 邊 宏 一	409-3804	中央市井之口150-2	055(278)6162	(278)6163
(一財)新潟県 "	浅 原 行 雄	950-0982	新潟市中央区堀之内南3-1-21 北陽ビル2階	025(384)4784	(384)4794
(一財)石川県 "	南 信 廣	920-0811	金沢市小坂町西57-3 KSハイツ205号	076(253)0310	(253)0341
(一財)富山県 "	牧 田 稔	939-8076	富山市太郎丸2区77 伊勢税理士事務所内	076(492)4040	(423)6087
(一財)福井県 "	片 山 外 一	910-0015	福井市二の宮2-24-18 サンライズ二の宮1-B	0776(28)6616	(28)6616
(一財)長野県 "	加 瀬 浩 明	380-0844	長野市諏訪町503	026(237)8939	(235)8266
(一社)静岡県 "	吉 村 勝	420-0822	静岡市葵区宮前町355	054(263)5428	(263)8367
(一財)愛知県 "	大 嶽 将 文	453-0035	名古屋市中村区十王町11-22	052(481)0093	(481)0095
岐阜県 "	堤 俊 彦	500-8384	岐阜市藪田南1-11-12 岐阜県水産会館611	058(274)1521	(274)8949
三重県 "	中 森 博 文	514-0007	津市大谷町152 大谷ハイム1-202号	059(226)5975	(229)7407
(一財)滋賀県 "	中 野 正 堂	524-0022	守山市守山4-7-20 辻田ビル2階	077(514)3165	(514)3178
(一財)京都府 "	伊 吹 文 明	606-8392	京都市左京区聖護院山王町19	075(761)8288	(761)8287
(公社)大阪府 "	長 榮 周 作	530-0044	大阪市北区東天満2-8-1 若杉センタービル別館502号	06(6351)3345	(6351)3346
(一財)奈良県 "	吉 田 克 法	630-8115	奈良市大宮町5-3-14 不動ビル505号	0742(32)5008	(32)5011
和歌山県 "	世 耕 弘 成	640-8329	和歌山市田中町5-4-2	073(432)7760	(432)7759
(公財)兵庫県 "	神 谷 明 文	657-0838	神戸市灘区王子町1-2-8 虹ヶ池ハイツ201号	078(861)5145	(802)5240
(一財)岡山県 "	山 本 晋一郎	700-0826	岡山市北区磨屋町1-1	086(235)3255	(235)3245
(一財)広島県 "	田 中 秀 和	730-0014	広島市中区上幟町1-5	082(962)3076	(962)3087
(一財)山口県 "	中 西 章	753-0083	山口市後河原237-1 警察体育館別館内	083(932)5072	(932)5073
(一財)鳥取県 "	岸 田 芋	680-0036	鳥取市川端3-216 瀧本ビル3階	0857(29)2668	(29)2668
島根県 "	高 木 弘 伸	690-0883	島根県松江市北田町47-1 鬼村純方	0852(27)6222	0852(27)6222
香川県 "	三 原 悦 男	760-0033	高松市丸の内4-6 アラキビル2階南	087(880)4463	(880)4467
(一社)愛媛県 "	俊 野 徹 人	790-0952	松山市朝生田町5-3-28 福泉ビル205号	089(941)9394	(941)3013
高知県 "	渡 邊 三 則	780-0026	高知市秦南町1-5-12 恒石章彦方	088(871)5184	(871)5184
徳島県 "	藤 川 和 秋	770-0861	徳島市住吉3-9-6 栗本マンション106号	088(652)2337	(652)2360
(公社)福岡県 "	青 柳 俊 彦	810-0052	福岡市中央区大濠1-1-1 福岡武道館内	092(712)1890	(712)1891
佐賀県 "	江 島 良 介	849-0923	佐賀市日の出2-1-11 佐賀県スポーツ会館	0952(33)7184	(20)9888
(一財)長崎県 "	灰 谷 達 明	850-0036	長崎市五島町5-34 トーカンマンション1-E	095(826)5220	(826)5220
(一財)大分県 "	三 浦 悟	870-0820	大分市西大道1-1-76 第2ハルキョーポ101号	097(547)9980	(547)9981
(一財)熊本県 "	尾 方 正 照	862-0950	熊本市中央区水前寺5-23-2 熊本武道館内	096(381)8998	(381)8998
宮崎県 "	橋 口 光 博	880-2102	宮崎市大字有田371-4	0985(62)3890	(62)3893
鹿児島県 "	俣 木 正 喜	890-0062	鹿児島市与次郎1-4-20 県立武道館内	099(255)8778	(255)8778
(一財)沖縄県 "	親 川 光 俊	900-0026	那覇市奥武山町51-2 沖縄県体協スポーツ会館501号	098(859)0410	(996)4616

# 月刊 剣窓

## —— 剣道人 必読の書 ——

月刊『剣窓』は、剣道人および剣道に関心をお持ちの方々に、剣道に関する情報を提供するものです。

日頃の稽古や講習など、さまざまな活動の場において、互いに情報を共有していれば指導しやすく、また学びやすい——切磋琢磨する剣士の実用書として是非ご活用ください。

### 主な内容

各界人による巻頭コラム「剣筆」／全剣連の動き、各専門委員会の活動報告／全剣連が関与する各大会の記録、観戦記・総評／大会・審査会・講習会などの行事予告、要項／称号・段位（六段以上）審査合格者、審査員寸評／五段審査合格者／国際剣道に関する情報、海外派遣報告／講習会などの講話および指導内容の要旨／随筆、寄稿、歴史読物など

〈年間購読料(12回分) 税・送料込 3,300円〉

### お申し込み

お申し込みは、随時受け付けております。所定の郵便払込取扱票にて、お振り込みください。お手元に所定の郵便払込取扱票が無い場合は、最寄りの郵便局備え付けの郵便払込取扱票に、次の口座番号「00100-9-116250」ならびに加入者名「全日本剣道連盟」をご記入の上、お手続きください。

また、オンラインショップでもお求めいただけます。

<https://zenkenren-shop.com/kenso/>

### お問い合わせ

## 全日本剣道連盟九段事務所

〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-14 靖国九段南ビル 2階

電話 03(3234)6271 FAX 03(3234)6007

全剣連ホームページ・アドレス

<https://www.kendo.or.jp/>

## 全剣連発行の頒布物一覧

令和4年9月現在

頒布物名	価格	重量(g)	厚さ(mm)
剣道試合・審判規則	¥400	66	3
剣道試合・審判・運営要領の手引き	¥200	43	2
FIK剣道試合・審判規則(和英版)	¥1,000	140	5
居合道試合・審判規則	¥400	55	3
杖道試合・審判規則	¥450	58	3
称号・段位位審査規則	¥400	81	3
日本剣道形解説書	¥200	93	2
日本剣道形解説書(英語版)	¥900	240	5
居合解説	¥250	74	3
居合解説(英語版)	¥500	79	3
杖道解説	¥500	186	7
杖道解説(英語版)	¥900	183	7
剣道指導要領	¥2,900	554	7
剣道指導要領(英語版)	¥3,400	858	11
剣道指導の手引き【二刀編】	¥1,000	144	2
全剣連と剣道界 この十年の歩み	¥2,000	917	23
剣道英辞典(第3版)	¥2,100	283	14
剣道社会体育教本(改訂版)	¥2,100	664	13
剣道医学Q & A(第3版)	¥2,100	785	15
剣道医学救急ハンドブック(第3版)	¥500	97	4
剣士のためのアンチ・ドーピングマニュアル(第二刷)	¥300	90	3
剣道講習会資料	¥500	310	8
木刀による剣道基本技稽古法	¥500	175	2
木刀による剣道基本技稽古法(英語版)	¥700	173	2
剣道用具の保守・管理(英語版)	¥400	69	3

頒布物名	価格	重量(g)	厚さ(mm)
剣道学科審査の問題例と解答例(初段～五段)	¥500	175	3
剣道授業の展開(DVD付き)	¥1,000	346	7
絵図と写真に見る剣道文化史	¥2,500	627	11
木刀による剣道基本技稽古法 DVD	¥3,600	92	15
居合DVD(英語版)	¥3,100	93	15
竹刀・剣道の発展を支えた竹刀の歩み・DVD	¥3,100	100	15
剣道人バッジ小ネジ	¥1,300	13	16
剣道人バッジ小タック	¥1,300	13	16
カフス・タイピン(真鍮バー)	¥6,100	66	30
FIKバッジ(ネジ・タック)	各¥1,100	19	18
男子審判用ネクタイ	¥2,000	58	16
女子審判用ネクタイ	¥1,500	52	9
竹刀検査用基準器 ゲージ1(先革先端部最小直径計測用)	4600	55	3
竹刀検査用基準器 ゲージ2(ちくとう対角計測用)	¥4,600	55	3
竹刀検査用基準器 検査台(ちくとう対角計測用)	¥9,800	510	25
竹刀検査用基準器セット	¥18,000	620	28
ぶしし手ぬぐい(白・紺・黄・あずき)	各¥500	38	4
ぶししクリアファイル(5枚セット)	¥500	127	2
ぶししステッカーシート	¥200	8	1
ぶししTシャツ エンジ(S)	¥2,500	170	20
ぶししTシャツ 白(S,M,L,LL)	¥2,500	263	20
ぶししアイロンワッペン	¥700	1	3
ぶししラバーキーホルダー	¥600	19	5
ぶししぬいぐるみ	¥4,000	256	210

\* 品物はすべて消費税込みとなります。  
\* 全日本剣道連盟の頒布物販売は、心力舎企画(株)に委託しております。

## 『購入申し込み方法』

(1) インターネットからのお申し込み……<https://zenkenren-shop.com>

(2) FAXでのお申し込み…心力舎企画株式会社 03-3451-6905 へFAXして下さい。

①品物名、②数量、③支払い方法、④発送方法、⑤氏名、⑥住所、⑦電話番号、⑧FAX番号をご記入下さい。

お支払い金額(品物代金+送料)を記入したご注文確認のFAXを返信いたしますので、お支払い手続きをお願いいたします。

◎お支払い方法 (②以外の手数料はお客様ご負担をお願いいたします。)

①代金引換、②クレジットカード決済、③銀行振込、④郵便振替

◎発送方法・送料 (送料は、ご注文の際にお知らせいたします。)

①宅配便…送料はお申し込み品物の重量・お届け地域によって異なります。また、離島・一部地域は、別途中継手数料が発生します。

②メール便…(この場合、代金引換はご利用いただけません。)

全国一律、500円で、A4サイズ(厚さ20mmまで)の品物の配送に利用いただけます。

\* オンラインショップのホームページをご利用いただくと品物の合計代金と送料が自動計算されます。

## 第68回 全日本東西対抗剣道大会

---

期日 令和4年9月18日(日)

期日 神戸市立中央体育館

兵庫県神戸市中央区楠町4-1-1

TEL:078-341-7971

主催 公益財団法人全日本剣道連盟

〒102-0074

東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル 2階

TEL:03-3234-6271 FAX:03-3234-6007

主管 公益財団法人兵庫県剣道連盟

〒657-0838

兵庫県神戸市灘区王子町1-2-8 虹ヶ池ハイツ201号

TEL:078-861-5145 FAX:078-802-5240

印刷 株式会社 旭成社

私たちは《剣道》を応援しています

